京城日報 夕刊 十二月十四日（日）
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

すき焼 鳥料理 水炊 本町二 喜樂館横 喜久家

内相、中野次官を招き 少壯派說得を依賴
表面は一先づ鎭靜に傾く
成行如何で再び火の手揚るか

【東京電報】安達内相は民政黨少壯代議士會の總務格である中野正剛氏を、十三日午後四時官邸に招致し、黨内の結束に關する幹部側の意嚮を傳へた上、少壯代議士の決議は純理に立脚してゐるとは云へ、時節柄誤解を惹起し黨の結束上面白からぬ結果を來す惧れあり、且つ自分としても何等か關係あるやに見られ迷惑に思ふから今後斯ることのない樣鎭靜して貰ひたい、と希望し說得方に就き依賴するところあつた。依つて中野次官は午後六時首相官邸に井上藏相を訪問し、ついでに右問題についても意見の交換を試み、更に今夜杉浦、風見、その他の少壯派實行委員と會合し、内相の意嚮を傳へて善後策につき協議するところあつたが、少壯派の多數は少し遣り過ぎた嫌ひあり、殊にこれが爲め議會切迫の重大時期において黨の結束上面白からぬ影響をおよぼすが如きことあつては本意でないから、今後出來るだけ誤解を受けるが如き言動は避けたいとの意向に傾き、表面は一先づ鎭靜の形となつた樣であるが、一部の純理派は政黨内閣の本義上純理に基づく正當な行動である以上、幹部より說明を受くべきものでないとしてあくまで初志の貫徹に努むる決意であり、ひいて今後大袈裟な運動は愼むとしても、首相代理問題の成行き如何によつては再び火の手があげられる形勢である

議會開院式には 幣原代理で臨む
休會明の議會には 濱口首相の出席期待
與黨の議會對策成る

【東京電報】第五十九議會の召集もいよ〳〵十日の後に迫つたが、政府側に與黨においては總裁代理設置問題で兩者間に暗流を生じたのに、續いて幣原首相代理問題等に絡まり、長老の會同やら少壯派の蹶起やらで黨内にごた〳〵を惹起するに至り、これがため對議會策の樹立が多少遲れるに至つた觀がある。併し連絡係も豫定通り安達内相に決定し、又長老會議もこの上行はず、延いて少壯派も一先づ表面鎭靜の形となつたので、與黨においては來る十六日の幹部會において原、富田、櫻内三首腦部間の意嚮を正式附議決定の上、黨内の結束並に議會準備に就き協議し更に安達内相、原、富田、櫻内の四氏は近く院内役員會を開いて院内役員の人選をはじめ對議會策を諮ることゝなつた。しかして目下のところ對議會根本原則としては

一、議會開院式には幣原首相代理を以つて望み、休會明けまで繼續せしむること

一、休會明け議會には濱口首相の出席を期待して進むこと

即ち右の原則に基づき第一段の議會對策を講ずる方針であるが、然し首相の經過が第一それまでに出席が可能でなく一月も靜養を要する場合には首相の意志により首相代理を決めねばならぬが、その際は現首相代理を繼續せしむるとが最も穩便であるとの意見が黨内並に與黨幹部間に有力となつてゐるたゞ一部の幹部並に多數少壯派は飽くまで黨出身閣僚中から即ち安達内相を以つて當らしむべしとなしてゐるが、結局は首相の意を體して幣原氏に落ち着く外なき模樣である

◇元氣恢復した宇垣陸相 宇垣陸相は全快し十日より復任する事になり同日午前九時七分國府津發の列車にて上京し、直ちに官邸に落つき、阿部陸相代理と事務の引繼を行ひ午後一時卅分參内、御伏奏する所あつた（寫眞は婦人同伴元氣になつて東京驛に着いた所右より夫人、令嬢、陸相）

電話民營案 藏、遞兩省の意見一致

【東京電報】電話民營案に關し十三日大藏、遞信當局間で折衝の結果意見一致したので遞信省は直ちに原案を整理の上多分十六日の閣議に小泉遞相より提案することとなる豫定である

司法警察官 法令だけは先きに 今議會に提出

【東京電報】選擧革正審議會で決定した檢事直屬の司法警察官を設置することにつき司法省ではこれが實現方法の審議を重ねて居るが何しろ右の實施には總額百萬圓に近い經費を要するので到底大藏省の承認を得ることはむづかしきものとして追加豫算に提出することは斷念したが、該案は司法省多年の要望にかゝるものとて法令だけは五十九議會に提出し協贊を求めて置き二、三年中に實現の承認を得次第實施しやうといふことに司法部内においては意見が一致してゐる。

大藏證券 借替發行

【東京電報】十二月借替發行せる大藏證券千五百萬圓中、九百萬圓は預金部所有者の借替應募を見たが、殘り六百萬圓は日銀の背負込みとなつた、又十三日新規發行の五千萬圓は一千萬圓の申込みあり、殘り四千萬圓は日銀の背負込みとなつた

明年度陸軍大演習 近畿地方で
經費難で規模を縮小

【東京電報】參謀本部では明年度陸軍特別大演習を大體近畿或は九州地方を基幹として施行することになつてゐたが、明年度は經費が大削減になつたため明年度は金澤第九、京都第十六、大阪第四の三個師團を參加せしめ、これを基幹部隊として演習を中心とする近畿地方において行ふことに内定した

若い人の會合で 自分の迷惑多大
愛黨の念は認むるも 今は騷ぐ時でない
震災地視察の途上【安達内相語る】

【東京電報】安達内相は伊豆地方震災地視察のため次田地方局長同伴十三日午後七時半東京驛發沼津に赴いたが、車中時局に關し左の如く語つた

議會切迫の重大時期に際し黨内に種々運動行はれ内紛など傳へられるは遺憾に思ふ。殊に世上安達系の策動云々と自分が盟主の如く見られるのは迷惑千萬である。自分としては黨一致事に當らんとを期する外他に念とすることはない、けふも原、富田、櫻内の諸君が來られたので黨内の一致結束に努めることを希望しておいた、中野君には誤解を招くやうな擧動は黨のためにも不利であり自分も迷惑するので愼むやういつてをいた。若い連中は血の氣が多いからあんな運動も愛黨の念から出たのであらうが、今は騷ぐ時でない、首相も議會に出席し得ると思はれるし、萬一出られないまでも重要政務、黨務は首相代理及び總裁代理でやりうるから、首相代理問題で騷ぐにはあたらないと思ふ

民政關東大會
國家民人の福祉增進と 内閣政策支持力說

【千葉電報】民政黨は議會を目前に控へた十四日午後一時から千葉市教育會館に關東大會を開き、本部より病首相の代理として江木鐵相をはじめ井上、松田兩相臨席された。關東出身代議士六十餘名および黨員一千餘名出席、盛況裡に先づ土屋代議士開會の挨拶を述べ、鈴木宇八氏を座長に推し、決議を異議なく可決、續いて江木鐵相より一場の演說をなし、鈴木座長の發聲で兩陛下及民政黨の萬歲を三唱して大會を終了、引續き演說會に移つたが聽衆五千余名、立錐の余地なく井上藏相、松田拓相をはじめ各代議士それ〴〵熱辯を揮ひ、殊に中島代議士は濱口首相からのメッセージを朗讀し滿場を感激たらしめ同五時盛況裡に散會、直に官民合同の大懇親會に移り同七時過ぎ散會した

決議

我々は濱口内閣の政策を支持し根本的に國家民人の福祉を增進せんことを期す

濱口總裁のメッセージ

【東京電報】本日千葉市に開催の民政關東大會の濱口總裁のメッセージは左の如し

諸君、本日我黨關東大會の開かれたるは欣快に堪へぬところであります。私は過般遭難し加療中で不幸出席出來ぬは遺憾に存じます。現下の我國は内外多事、思想に、經濟に難局に直面してゐることは御承知の通りです、現内閣は組閣以來一年半餘に聲明した重要政綱については着々實行し成果を收めつゝあるは國民の認むるところですが、なほ時勢に照し實行すべき政策も多々あるのでこの難局に處し我黨の責任は重大であります。私は諸君の非常な御心配を煩はしましたが病體は頗るよく、遠からず諸君と共に君國につくすことを得るに至ることゝ確信します。今日は第五十九議會に臨まんとする重大時機で諸君益々一致結束して我黨政策を實現のため、最善の努力せられんことを望んで止まない次第であります、一層御自愛を祈ります

減稅と地方稅の均衡 大藏省案を修正
内務省と改めて交渉

【東京電報】大藏省では十三日午後六時より省議を開き内務省と折衝の國稅減稅と地方稅との均衡問題につき協議の結果大藏省案の一部修正を行ふに決定し

一、營業收益稅の千圓以下百分の十四を控除の規定を取止めること

一、その代りこれと同樣の效果をあぐるため千圓以下に對しては稅率を輕減す

一、その結果稅率を殘し個人營業收益稅は千圓以上千分の二十に改正す

一、法人も略これに準じ稅率を改正す

一、但し營業收益稅總額は修正前と異動なきやうにすること

に決定、十五日内務省と交渉することゝして九時散會した

府の新地稅令と 課稅金額内譯
府稅務課好成績を期待

京城府で從來の市街地稅令を廢止し、新に地稅令を施行することになり今十二月がその第一期に當ることは既報の如くであるが、從來の賦課價格により稅率千分の九五の時と最近の收益を調査し、これを基礎とし稅率千分の十七に改定した現今の地稅總金額と比べ、どれだけの增加であるかをみると從來は地稅總金額二十五萬二千百二十三圓のところ、改定の後は二十七萬一千五百十八圓で一萬九千三百九十五圓即ち約七分の增稅を示してゐる。改正になつた地稅の内譯は宅地の分二十六萬七千四百八十二圓、田の分三千八百四圓、水田百七十七圓、雜種地の分五十五圓となつた、今の第一期は改定以來始めての納入期である。なほ府稅務課ではこの前の營業稅收成績良好なのに鑑み、今度の地稅も前同樣好成績を擧ぐべく活動してゐるが、その良否については一般から注視されてゐる

本府明年度豫算 林局長說明中
大藏省の正式査定 廿二、三日頃終了

【東京支局發】明年度本府豫算案は既報の如く拓務省の審議を終り大藏省に回附目下林財務局長、水田司計課長の兩氏が大藏省に出頭につき詳細なる說明を加へつゝあり大體十六、七日頃終了直ちに大藏省の査定が開始され二十二、三日頃大藏省の正式査定が完了確定する模樣である

災害復舊費は 第二豫備金支出
政府も其必要を承認
十九日の閣議で正式決定か

【東京支局發】災害復舊費百卅萬圓の第二豫備金支出の件については其の性質上急を要するので財務局は數次大藏當局と折衝を重ねた結果、最近大藏當局もその必要なる所以を確認し第二豫備金より支出するに決定し、正式手續きを採る事となつたので、遲くも十九日の閣議においては正式の決定を見る筈

仁川四團體 けふ 最後の氣勢を揚ぐ
午後一時から公會堂で

【仁川電話】仁取合併反對運動に最後の全力を注ぐことを決議した仁川府勢振興會、反對聯合會、聯合町年團、町里總代會の四團體は十五日陳情委員の歸任を待つて午後一時から公會堂において聯合總會をひらき陳情顛末の報告をうけたるのち今後の運動方針を協議するはずである

兩取合併 株主總會 廿九日に開く

京取市場では既報の如く來る二十九日午後二時同社樓上において第二十一回定時株主總會を開き、兩取合併に關する事項および定期決算事項を附議する旨十四日一般に通知を發した。附議事項左の如し

一、營業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書、營業報告承認の件

二、損益處分に關する件

三、當社と株式會社仁川米豆取引所との間に締結したる合併假契約書承認の件

四、商法第四十四條の三の規定に依る設立委員選任の件

五、解散費用の處分方法に關する件

六、合併實行に關する一切の事項を取締役に一任する件

ハーカの反亂 遂に鎭定
西班牙政府發表

【マドリッド十三日發電】スペイン政府は十三日夕刻ハーカの叛亂につき左の如く發表した

叛亂は既に鎭定し、叛徒は武器を棄てゝ潰走した、叛軍側の死傷少からず捕虜は百名に達してゐる。政府の軍隊は既にハーカに到着し秩序回復した

滿蒙問題中心の 汎太平洋會議
明年秋南京に

【上海十三日發電】明年秋支那で開かれる汎太平洋會議は南京で開催に決定、支那側は早くも準備に着手し、會頭には國民政府大官を充てるに決した。會議の主要題目は滿蒙諸問題とし支那側は四十名の代表中三分の二を中央黨部より選出し、忌憚なき意見を吐露せしめ日本側を壓迫し對日方針の基礎とすべく決したと傳聞す。

世界的經濟學者 シ博士來朝
矢作博士の紹介で

【東京電報】ドイツの世界的經濟學者ヨセフ・シュンペーター博士は今回東京帝大の矢作博士の紹介で明春四月早々日本に來朝することとなつた。博士は東大、京大、日獨文化協會等數ケ所で講演する筈であると

佛財務次官 パ氏辭職

【パリ十三日發電】フランス財務次官パルテイ氏は十三日ステーグ内閣成立後辭職した

會

天晴會 明十五日午後七時より朝鮮神宮社務所に於て開催左の講話がある

一、現代世相と大禊の精神 宮永主典

一、吾人の注意すべき近世事實 石原俊雄

一、赤穗義士と山鹿素行 川村節

黑住敎年末開運祭 本町四丁目一番地の黑住敎京城敎會所では恒例に依り年末開運祭をこの十六日午後八時より執行し、祭典後說敎後餘興として淨瑠璃浪花節ある由一般參拜を歡迎すると

白水廿五周年祝賀 旭町一丁目料亭白水は開業廿五周年に當るので十四日正午から黃金町雅叙園で各方面關係者を招待祝賀宴を開いた

人

◇松本條氏（退大佐）十三日夕入城朝鮮ホテルへ

◇篠崎新氏（朝鮮炭業重役）十四日朝入城同上▲兵頭鐵藏氏（同）同上

◇佐伯縫市氏（佐賀市實業家）十三日夕入城天眞樓▲熊平源藏氏（熊平商店社長）同上

◇谷多喜磨氏（慶南知事）入城中のとこ十四日朝退城

本社見學 仁川公立青年訓練所指導員（青木少尉引率）生徒十三名十四日午前九時本社見學

あすの天氣 15

豫報 晴一時曇

十四日正午零下 0.?（最高）

十三日最低零下 ?

高氣壓は支那中部から朝鮮を經て日本海に擴がつてゐるが黃海には氣壓の配置が不安定で關東州には小低氣壓がある南鮮は曇つて所により小雪があるも東岸北鮮は天氣がよい明日も大體晴れる

刺青傀儡話 【160】

潮山長三作 河原塚龍太郎挿畫

秘密靈驗？（八）

「新七、それでは妹に一本手紙を書いてつかはせ」

「はあ、手紙を――」

「さうだ。江戸の中の或る所に無事にゐるから、この人について こつそり逢ひに來てくれ。決して疑つてはならぬ。此の通り自筆の手紙だ――と書いてくれ。さうすれば妹は安心してやつてまゐる。手紙は今夜の中にでもゆつくりと書くがいゝ。又暇な時に屆けてつかはす」

と日本左衞門はさういつたが、暇な時どころか、早速に事を運んでしまひたい肚だ。

さういふ余裕のあるロぶりに對して、相手は却つて反動的に出て來るものだ。果して新七は、妹に逢ふ事の喜びが急に胸一杯になつて、一刻も早く逢はして貰ひたくなつて來た。

「書きます。早速に書きます。硯、硯はどこにありますか」

新七は硯を取り寄せてさら〳〵と手紙を書く。日本左衞門はうつそり、うつそりと微笑して、新七のあはてた手つきを眺めてゐる。

手紙を受取つた日本左衞門

「それでは二三日中に、呼び寄せると致さう」

「有難うございます。おゝ、妹と いへば、妹の彈く三味線が聞えて來るやうです。あれ〳〵、三味線が――」

と、目をうつろにした新七、しきりに首をかしげたが

「いや、氣のせゐではない、たしかに三味線――この邊で、あれはどこから聞えてゐるんでせう」

「三味線？ おゝ、聞ゐるなあれか――」

日本左衞門聞き耳立てると、その音はお下屋敷の内部から洩れて來るものに違ひなかつた。

あの三味線の彈き手――これぞ尾張侯の愛妾お滑の方の調べだ。以前を洗へばお滑の方が、まだ吉原の金松楼で花菜太夫といつた花魁の時代に、當の新七は繁々と通ひつめたものだ。今では身分も違ひ諸藩の事情のひどく變つた二人である。その女がそゞろに彈く三味線が、今監禁されてゐるにも等しい生活をしてゐる新七の耳へ、偶然にも聞えて來たのだ。

日本左衞門は、又うそ〳〵と笑つて

「三味線の事は拙者存ぜぬぞ」

と座を立つて行く

やがて、お小屋をこつそり立ち出た日本左衞門の一行、挨を蹴立てゝさつさと歩く。

丁度その頃、尾張侯宗春は柳營から下城した。お上屋敷へもう少しと云ふ所で、傍からお駕籠の方へ一人の侍が飛び出して來た。

「お駕籠脇の衆！拙者はお家の者でござる。お殿様には只今御下城とお見受仕る。急の用事につき、一言お駕籠の外から申し上げたい儀がござる。拙者は浪臣、濱松七左衞門と申すもの」

珍しや濱松七左衞門――今まで何處にどうしてゐたか、闇に紛れて又飛び出して來た。

御駕籠脇の衆はきつとなつて、この怪しい浪臣といふ男に油斷しないでゐると、お駕籠の中から尾張侯の聲

「何、濱松七左衞門と申すか。苦しうない。皆の者濱松を駕籠近く許してやれ。駕籠の者止まれ」

濱松七左衞門はつか〳〵とお駕籠脇へ進むと、急に主從が小聲になつて

「濱松、濱松、話す事がある」

「はつ」

「これ〳〵濱松、わしは今に、將軍家からひどい目に逢はされる事と相成るぞ。今日急のお召でまゐつたが、いけない、いけない、いけない！もうこの宗春もこれ限りで隱居を仰つけられさうだ」

と悲痛な聲音で、噛んで吐き出すやうにいつた。

七左衞門は眼が脫けるばかりにぎよつとした。

冷氣を吸ふと忽ち起る
ぜんそく
氣管支やガンコなセキは
スペロイン
を今すぐトンプクして

注射の苦しみから
一日も早く脫れられ

喘息患者は何をやつても治らぬ苦しさの餘り痛い事とは知りながら注射で一時抑へをします。併しコノ注射の麻劑藥では實に我が生命を削り縮める樣なものです。眞に恐ろしい事ではありませんか。
コノ度創見した特効劑「スペロイン」は頓服するだけですぐに吸收せられて强烈な藥力は直接に喘息の發作を鎭靜せしめると同時に今にも息が切れる苦しい心臟に强心作用を與へ且つ喘息のトキシンを巧に小便にさりますからサシモノ苦しい喘息の發作がラクラクとなるのであります。

一服て……
ニコ〳〵

一服でわかるトンプクのキヽメ

ニセ物あり下記及商標を特に御注意

スペロインの偉大な作用と特長

●「スペロイン」の强烈な藥力は喘息に直接に作用しますからサシモノ苦しい喘息の發作が確實にラクラクとなり晴々と忘れた樣になる。
●「スペロイン」は氣管支カタルやガンコなセキにも的確に作用してタンが切れ、咽喉が爽かになり、呼吸が樂になる。
●「スペロイン」は體内に爽快な溫暖感を與へて氣持ちが非常によくなり、心臟が樂々となり安眠出來る。
●「スペロイン」の藥力が偉大なのに驚いて服用する人がありますが「スペロイン」はモルヒネやヘロイン又はアドレナリンなどの樣な痲劑藥の類ではないからイクラ連續して服用しても人體に少しも心配無用である。
●「スペロイン」は他にない新創見劑ですから藥効が一時的でなく引き續き服用して置くと喘息やガンコなセキの發作が少なくなり遂に起らぬ樣に丈夫な體質となる。
●「スペロイン」は百日咳、感冒、神經痛、偏頭痛等にも他にない的確な卓効がある。
●「スペロイン」實驗者はキキメの偉大なのと快速効さに驚き泣いて喜んでゐられます。喘息は死なねば治らぬと悲觀してゐる人に一大福音です。迷はず今すぐ實驗せられよ。委しき說明書は藥に添付してあります。

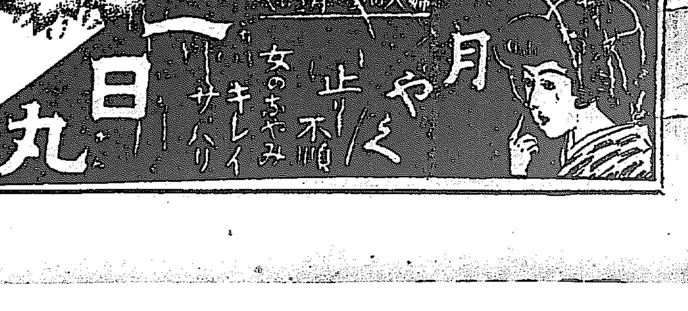
藥價 「スペロイン」頓價六日分一圓、十五日分二圓、二十五日分三圓、四十五日分五圓、百日分十圓（有名藥店に有り）萬一品切の時は直接に送發前金は無料、代金引替は三十錢加ふ

スペロイン發賣元 大阪市天王寺區東平野町三 合名會社 京亞藥園 電話南四〇一五番 振替大阪七五一四番

特約 京城南大門通一丁目 新井藥房 同本町一丁目 木村藥店 平壤大和町 森田藥店 同本町 岡田藥店

注意 ニセ物が出來てゐますから必ず「スペロイン」と御指名を乞ふ

各地有名藥店にあり



女一代の苦勞
人にも話せぬ心配事、月經不順、困難、月經閉止又は惡心、嘔吐、逆上、頭痛、眩暈、立くらみ、食慾不進、つうじ不良、下腹痛、腰冷へ等の病に最も安全で即効ある一日丸を服用されたら、どんな頑固な病苦も心の悩みもさめたやうに解決いたします。
本舗 小林大藥房

頭痛にノーシン

日東カゼ藥

株式 名義書換停止公告
昭和六年一月一日ヨリ同十五日迄株主名義書換ヲ停止ス
朝鮮土地改良株式會社

京日案内

女中 さん二名至急入用 三十才迄の方本人御來談ありたし 鐵道指定旅館 京城驛前 大東館

寫眞 技師主任入要 修業自信ある希望者履歷書送れ 滿洲長春中央通十七 林田寫眞館

甘栗 本町四 恒山商店

恩給

ラヂオ

恩給

熊本

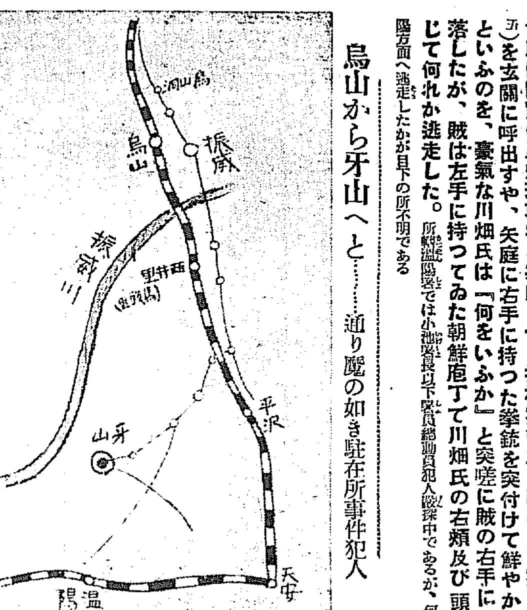
恩給

特別案内

淋疾・徽毒・痔 京城明治町 塩井醫院

長湖院事件犯人
今曉牙山に現はる
金融組合を襲ひ理事と格闘
拳銃を奪はれ食刀をふるひ
何れへか逃走す

【溫陽電話】長湖院の銃器強盜犯人は、各地に出沒し、容易に逮捕するに至らず當局を惱ましつゝあるが、遂に十四日午前二時十五分忠淸南道牙山郡靈仁面牙山里牙山金融組合事務所宿直室を襲ひ宿直員丁相得(二四)小使成龍漢(二三)の兩名を、右手に六連發の拳銃、左手に朝鮮庖丁を擬して脅やかし、針金をもつて兩名の手を縛して金錢を強要したが、僅か一圓ではどうなるかと今度は隣家の川畑理事宅に案內させ、折柄宴會から歸宅して寢んとしてゐた川畑政次氏(五五)を玄關に呼出すや、矢庭に右手に持つた拳銃を突付けて鮮やかな日本語で『死にますか』といふのを、豪氣な川畑氏は『何をいふか』と突嗟に賊の右手におどりつき、拳銃を叩き落したが、賊は左手に持つてゐた朝鮮庖丁で川畑氏の右頬及び頭頂部に斬りつけ、暗に乘じて何れか逃走した。所轄溫陽署では小池署長以下署員總動員犯人嚴探中であるが、何分暗夜のことであり、溫山方面か溫陽方面へ逃走したかが目下の所不明である



烏山から牙山へと……通り魔の如き駐在所事件犯人

拳銃を突きつけて「死にますか」の一言
此言葉が今も耳に—
格闘した川畑氏語る

突嗟の場合賊に組つき、重傷を負ひつゝも屈せず拳銃を叩き落した川畑理事は左の如く語つた

午前一時頃宴會から歸つて寢た所へ、窓口を叩くものがあるので、玄關へ出てみると、一名の男が矢庭に拳銃を突付け『死にますか』といふので、ハッと思ふと間もなく格闘したが、左手に持つてゐた朝鮮庖丁でやられた、何分突嗟の場合で、前後の様子も判らぬ、どの方面へ行つたかも覺えぬが、ハッキリした日本語は今でも耳の底に殘つてゐる(寫眞は川畑氏)

人格者川畑氏

勇敢にもピストル所持の强盜と格闘を演じて顏面に傷を負ふた忠南牙山里金融組合理事川畑政次氏は鹿兒島生れの篤者で大正十二年頃まで江原道通川農業學校々長として就任してゐたものである。その後保寧大川金融組合理事となり昨昭和四年夏現在の牙山金融組合理事に就任したもので校長時代から德望篤く、牙山金融組合理事になつてからは疲弊した農事振興策を樹て、組合に蔬菜苗やその他農事繁殖の事業をすゝめ組合資金を巧みに運用してゐたので牙山は勿論忠南きつての理事としてその人格は知らぬ人がないといはれてゐる程で今度の災禍は非常に心配されてゐる

川畑氏今夕植村病院へ
相當の重傷

負傷した川畑政次氏は、溫陽から電話で府內水標町植村病院に入院手續きを採り、午後三時、溫陽驛發午後六時三十三分京城着列車で入城、植村病院に入院した、傷は右頬耳近く長五センチ、深さ七センチ、頭頂部に長サ三センチの傷で相當の重傷である

犯人の人相
針金で縛られて何うにも出來なかつた
宿直員語る

宿直員丁相得君は、その夜の出來事について左の如く語つた

丁度午前二時十五分頃だ、何處から這入つて來たか、二十七、八歳の朝鮮青年が右手に拳銃左手に朝鮮庖丁を擬して金を出せといふので一圓やつた所、一圓位ではだめだと隣家にある川畑理事の宅に案內させた、その時針金で縛られたのでどうすることも出來なかつたが、人相は年齢二十七、八歳位、身長五尺二三寸位、鼻高く、あご尖り、あばた面で頭に白布を纏ひ、灰色のチョッキで、同じ色の上衣を着し、白パッチに地下足袋といふ扮裝、言葉には慶尙北道訛があり、日本語を話してゐた

人相ピッタリ合ふ
烏山、牙山の兩人
忠南警察部は躍起

數日にわたる大搜査網も空しく、犯人は何れに逃走したか、京畿、忠南北道の警察部は躍起となつて大活躍してゐる中を尻目にかけて前項の通り風の如く忠南牙山金融組合に現はれ、理事に重傷を負はして逃走した、こゝに所轄溫陽署の大活動となり、一方安城署でも安城の安某を有力な容疑者として指名手配をなし、水原署も管內に居住してゐた朴某の行方を搜査中なるが兩名ともまだ居所不明である

而して烏山で逃走したものと牙山に現れたものとは年齢に多少の相違あるも、小柄の男でアバタ面といふことが相一致してゐるので、恐らくこれが長湖院事件の眞犯人ではあるまいかといはれてゐる、何れにしても牙山の出來事は全く意外とする所で、京畿道警察部では管內に起つた事件の犯人を捕へずば、道の威信に拘はると力み立ち、忠南警察部でも犯人が管內に侵入した模様なのでこの際斷然檢擧するといきり立つてゐる

結納金のことから
路上で兇刃を揮ふ
二ケ所を刺され即死

【平壤發】師走の氣分もあはたゞしい十三日夜平壤府旭町裏町で老婆殺しの慘劇が行はれた、同夜九時廿分頃洋服姿の男が平壤署に駈け込み『人を殺しました』と自首した取調べの結果府內旭町二〇大工職吉田富三郎(四二)で同九時十分頃大和町商業銀行支店裏の暗い小路でかねて怨恨を抱いてゐた旭町一九大工職向江武吉の妻マツエ(五〇)の右乳の下方と右膝を突刺し即死せしめたものと判明し、係官は現場に出張檢證を遂げると共に犯人吉田を目下嚴重取調べてゐる、兇行の原因は犯人の妻ハツの妹マキエ(二二)が目下平壤鐵道に勤務してゐる某と三年前結婚する時被害者夫婦が媒酌代りになつたことがあり當時結納として、金百五十圓を加害者の方に贈つたが、三年後の今日二百圓を贈つたのに五十圓は横取りし百五十圓のみを結納にして與れたと被害者が近隣にいひふらしてゐるので、それをうらんだ末殺意を抱いたものであるがその外にも兩方とも大工であるだけに仕事上にも反感があつた模様である なほ被害者と、加害者は向ひ合せに住んでゐるが同夜も被害者が近所に行つて前記結婚結納品のことをいふてゐるのを加害者が聞いて激昂し歸りを待ちうけて路上で兇行を演じたものである

被害者　向江マツエ　　加害者　吉田富三郎

あはや窒息
新光州驛の人夫連

【光州發】十一日夜十二時頃南鮮新光州驛の倉庫番人が隣接人夫部屋を見廻ると何時も定まつて聞ゆる鼾がこの夜に限つて聞えぬのに不審をおこし戸を開けると炭酸瓦斯の臭氣が鼻をついたのでコワ大變と懷中電燈を出し見ると六人の人夫が虫の息となつて倒れてゐた番人は直ちに四方の窓を開き漸く蘇生せしめ、無智な人夫ども寒さをとるため四方の窓を密閉して室內で木炭を焚き、腰についた炭酸瓦斯のためまさに窒息をせんとしつゝあつたのであると

代金受取りの途中殺害
その金で豪遊の上
何れへか逃走

【沙里院特電】黄海道鳳山郡靈泉面棚谷里東拓移民神尾五郎(三四)は小作人同面吉祥里田甚瑛(三三)と共に玄米八十三俵、籾百三石を鎭南浦におくり去る十一月廿九日代金受取りの爲出發し、その途中神尾は刺刀にて田甚瑛を殺害し、單獨鎭南浦に行き籾代金一千圓を受取り五百圓を同地の料亭光月に登樓し費消し、殘り五百圓を持つて平壤驛から逃走した形跡あり、沙里院署では十三日午後からにはかに各方面へ向つて活動を開始し犯人神尾を嚴探中

水原のボヤ

【水原發】十三日午後四時廿分水原郡水原面南水里九五番地金泰鎬方炊事場から出火したが、水原署が逸早く發見消防組員を指揮消火に努めたので、同廿五分同家炊事場を半燒して鎭火した、原因は目下所轄署にて取調中だが炊事場の焚口の過火らしい

三十女の自殺

【開城發】去る十二日午前七時五十七分開城驛着貨物列車が開城驛間を去る七一粁一〇米の風德踏切(保証附近)で一時物體を轢殺したので、所轄開城署は報告に接するや岡村部長、道立病院立石醫官現場に出掛けて檢證した結果、自殺と判明して死體は開城郡靑郊面事務所に廻して埋葬したが、轢死者の住所氏名は未だ判明せず、朝鮮人の女で年は三十歳位である

目ざましい—
陸上競技の躍進
四十餘種目のうち
二十六種目の新記録

【東京電報】全日本陸上競技聯盟記録審査委員會では十三日午後八時本年度新記録を發表したが、四十餘種目中實に二十六種目の記録が更新され、さらに二大記録が生れてゐる、注目すべきは障碍競走の記録が三種目ともそのまゝ取殘されてゐる事で、二百米障碍で阿武が僅かに大記録を出したのみで問題の極東大會記録は無事委員會を通過して聯盟から公認理由書が發表された、朝鮮學生陸上に京城に行はれた記録左の如し

▲三百米　三十六秒八　西貞一(同志社)(六月廿二日(京城)日本學生對朝鮮競技)
▲五百米　一分七秒二　久富進(朝鮮)(十一月三日大阪全日本競技)
▲八百米　一分五十八秒四　久富進(朝鮮)(十月廿六日大阪全日本)
▲一千米　二分卅九秒二　矢柴春雄(早大)(六月廿二日京城日本學生對朝鮮競技日本對記録)
▲百米　十秒七　吉岡隆德(文理大)(六月廿二日京城日本學生對朝鮮競技)

竹添町の火事

十三日午後一時四十三分府內竹添町三丁目四八一金商金春弘方より發火、朝鮮瓦葺平屋二棟を燒失して大事に至らず鎭火した、原因は放火で目下西大門署で取調べ中

◇

十三日午後六時三十分府內竹添町二丁目新炭商相澤鉄方より發火し朝鮮瓦葺平屋建一棟を燒失して間もなく鎭火した。原因取調べ中損害五十圓

法廷外で
證人と摑み合ひ
原告の女武勇を奮ふ

【鎭原發】十二月十二日午後鎭原法院支廳において伊川郡安峽在住の妻女李貞一(四十歳)より夫たる朴岩秀に對し、夫が妾を迎へ妻たる原告を虐待しかつ離家を迫りたる原因により扶養料として金一千圓請求の訴へを提起したる口頭辯論の開廷があつた、當日夫たる被告の方より反對證據のため證人伊川郡上水同里在住徐元夏なるものが出廷して原告のために不利なる場面、即ち臨六月三十一日人は原告なる被告の妾女と同人の內房において關交したことを述べたる際、原告なる女は猛然怒りて證人に飛びかゝらんとするを係の制止を受けそのまゝ辯論を了へ、證人たる徐元夏が法廷外に出づるや直ぐ原告たる女は跡を追ひ來り法廷外において罵言せし徐と摑み合ひ、何時そんな事をやつたかと罵り、男を組み伏せ小石を以て亂打し、顏面を負傷せしめ血潮はほとばしり一時見物人も寄り集つてゐた

今曉本町で
金庫を盜む
刑事總動員で搜査
金庫は明治町で發見

十四日午前五時頃府內本町二丁目某商店(名を秘す)に一名の賊忍び入り金庫中にあつた現金百圓を窃取逃走した事件があり、本町署では刑事を總動員して犯人嚴探中である。なほ空らになつた金庫は十五日明治町の裏通りで發見された

寄附

府內黄金町二丁目陸士堀直喜氏は故夫人の七七日忌明に際し供養のため知恩院、淸光寺、南山幼稚園、南山小學校、朝鮮佛教團、和光教園、淸水女學校同惡會等七ケ所に對し夫々金品を寄附した

女房の投身

高陽郡延禧面大峴里三八姿千福の妻朴氏(二八)は十三日午後七時三十分頃突然家出したきりそのまゝ姿をくらましてゐたが翌十四日朝になり附近の井戸に投身自殺體として發見された。自殺原因は追ひ迫る年の瀬と病身を苦にしたによる

道評議員の伜
預金を持逃げ

【通川發】江原道通化道評議員の息子某は去る九日父の預金四百余圓を持逃げ通川邑伊延旅館に投宿し居るを所轄通川署員に探知せられ說諭後引戻した

質屋の成績
流質は約一割

昨年十月末より今年九月末における庶民階級の金融機關とする質屋業は總數千二百五十八にして貸入高七百十五萬二千百九十三圓に上り、この中流質高は約一割の百三十一萬九千三百十八圓となつてゐる、內鮮別に見れば內地人側五百六十七の質屋で入質高四百十三萬五千百四圓、受質高三百三十六萬六千八百十九圓で、八十萬三千六百六十六圓が流質したことになつてをり、朝鮮人側では質屋數六百九十一戸、入質高三百一萬七千八十九圓、受質高二百四十萬五百四十四圓、流質五十一萬五千六百五十二圓となつてゐる

龍洞券番の兩被疑者
横領一萬圓に及ぶ
昨日横領罪として檢事局送り
取調べの上營業取消處分か

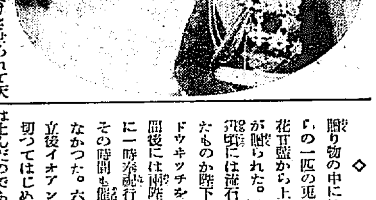
【仁川電話】仁川龍洞券番前組合長崔聖七(五二)同會計係金命根(三二)の組合金横領事件はかねて仁川署において兩名とも身柄拘束の上、嚴重取調べ中であつたが

十三日　右兩名は横領罪として、又書記丁玄明は背任罪として何れも檢事局送りとなつた。

內容は秘密に附せられてゐるが聞知するに崔、金兩名は共謀して大正九年以來妓生百七十名から組合加入金として一名毎に三十圓、合計五千百圓を徴收して横領したる外、妓生の花代をごまかし本年分だけでも千圓に上り、その他料理屋から提出した保證金等を加へ六千數百圓の横領を働いてゐたらしくこの外花代のごまかしは相當多額に上るらしい。書記丁玄命は事情を知りながら帳簿をごまかしてゐたもので檢事局では取調べの上、罪狀に照會するものとみられてゐる。なほ崔、金兩名に對しては料理屋營業の取消處分を行ふはず

天晴れ王者の御忍耐—
勃牙利兩陛下

【ソフィア(ブルガリア)發】宗教上の相違といふ難關を克服突破されて過般芽出度御成婚を遂げられたブルガリア王ボーリス陛下と前イタリー王女ギオヴァンナ陛下現ブルガリア皇后イオアンナ陛下は三日間に亘る御結婚儀式でお疲れであるにも拘らず宮殿前バルコニーで六時間に亘つて起立され、市民の祝賀と喝采とを受けさせられて天晴れ王者の忍耐を示された。



◇

贈り物の中には年老いた獵人から一匹の兎さへまじつて下は花籠から上は高價な寶石までが贈られた。イオアンナ陛下も御頭には流石に疲勞を感ぜられたものか陛下の蔭に隱れてサンドウヰッチを召上られた。一時間後には兩陛下の御晝食のために一時奉祝行列を中止させたがその時間も僅しか十分間にすぎなかつた。六時間にわたる御起立後イオアンナ陛下が御疲勞し切つてはじめて市民の奉祝行列は止んだのであつた(寫眞はブルガリア兩陛下)

賭博檢擧

府內龍木町三八土木請負業帆玉末太郎(四五)は十三日午後十時頃自宅において櫻井町二ノ一八九土木業黒木榮吉(四〇)および龍木町四二沼田盛藏方長崎貞(二九)と共に一勝負十錢で六百券と稱する賭博の最中、巡察中の本町署員に踏みこまれそのまゝ檢束、目下取調べ中

朝鮮人娼妓の服毒自殺

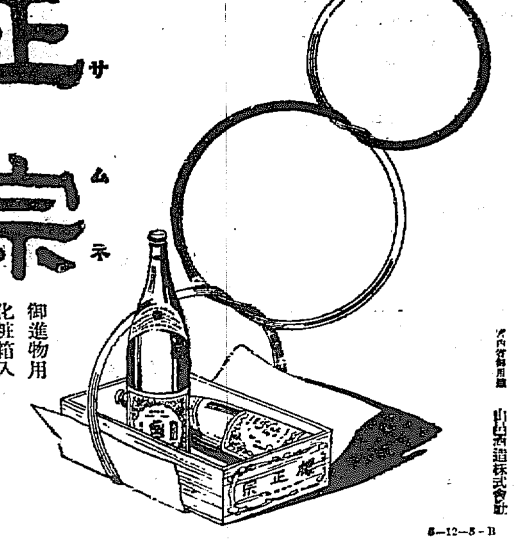
府內並木町六二貸座敷遊明館方抱娼妓珠出事李順伊(一九)は十四日午前九時三十分頃劇藥を嚥下自殺を圖り苦悶中を家人に發見され、早速本町五丁目池田病院にかつぎ込まれて手當を受けたが遂に死亡した自殺の原因その他目下取調べ中

御歳暮
贈答品いろいろと取揃へて御座います
大和軒

歳末御贈答には
萬人向の……
丁子屋商品券
景品付賣出し……一圓より調進

家庭で出來る
人蔘風呂
寒い朝鮮の冬を暖かく暮らす秘訣
朝鮮總督府專賣局製
浴用蔘精(一瓶一五回分 一圓)
△浴用蔘精は濃厚なエキスでございまして、お湯の中に盃の一二杯をお入れになれば、其場で人蔘風呂が出來ます。健康な人は一層元氣に、弱い方や、病氣のある方は、メキメキと丈夫になられます。
△朝風呂は一日中あたゝかく、宵風呂は一晩中ホカホカさせます。ハガキで御注文下さい。代引でお送りします。市內はお屆けいたします。內地發送の代辨もいたします。
朝鮮總督府蔘精元賣捌所
京城本町二丁目
貴生堂
電本一三八・振替京城七六一番

愉快なお歳暮!
榮ある御進物!
櫻正宗(サクラマサムネ)
純良清酒の代表
御進物用化粧箱入
宮內省御用達　山邑酒造株式會社
6-12-5-B



鷄林炭　鳳儀炭
鳳山炭　會寧炭
燃料はこれに限る
鮮産愛用!誠に結構でありますが私共は皆樣の御迷惑をも顧みず無理な御願を致さうとは考へません。弊坑採掘の鳳儀炭は鷄林炭と同樣白煙にして火持永く火付よく木炭代用となり家庭用として理想的の好條件を具へて居りますのみならず煤煙なき爲め保健に適し且煙突掃除の手間入らぬ經濟無類の德用炭であります。火力は發熱量六五〇〇カロリーを超え決して內地炭支那炭に遜色なしと總督府保證付の鮮內一優良炭であります。全く質實から見て鮮產として御愛用を願ふ資格十二分であります、ドシドシ御註文願上ます。御使用のストーブがどの種のものであらうとも何れにも適します事は勿論、オンドル燃料としても決して之れに及ぶ燃料は他にありません事を誓言致します。鳳山炭、會寧炭は既に知られたる優良炭でありますから相變らず御註文願ます。市內到る所の石炭店で販賣して居ります。
京城府南大門通り一丁目
採堀販賣　鳳城炭礦株式會社
山元直營　五德商會
電話　本局三三〇二　同三六二二　光化門一九六三　同二四六五

五千圓のひろひ物
勸業及復興債券で五千圓以下の割増金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります弊社發行の月報には其月の當籤番號を詳細發表其他債券の利益記事を掲載す見本無料!代金一ヶ月十八錢半年八十錢一ヶ年一圓六十錢(郵前金)
東京本郷區(私書函四號)債券問屋　振替口座東京一四一二番　創業後十年
日本債券月報社

現代貨殖全集を讀め
內容見本呈
東京日本橋　春秋社

ノーシン!ノーシン!頭痛にノーシン

お年忘れの御宴會
時節柄大勉强致します
どうぞ御用命お願ひ申上ます
和食部の「すし」も御賞翫に
京城黄金町二丁目(日本生命ビル內)
和食部　花月食堂　電話本局二五七・三八六〇番
京城長谷川町(公會堂內)
洋食部　花月食堂支店　電話本局二一二六番

內科胃腸科　腦神經病
京城本町四丁目百五十八番地　(電話本局二二七〇番)
北島醫院

馬山清酒懸賞宣傳歌發表
應募二百四十三通
一等は京城濱野氏

去る十五日本紙上で發表せし馬山清酒宣傳歌は滿洲および内地方面からも應募者がありその數二百四十三通の多きに達した銓選の結果左の通り入賞した

一等（平正宗四斗入一樽）　京城府孝子洞　濱野稔

一、こゝは朝鮮南端の馬山は聞こえた酒どころ風光明媚の別天地
二、春も彌生の舞鶴山松の色增す艶綠朝の濱ゆく帆片帆
三、馬山神社の春殿大正櫻のいろ深かく
四、宮久鶴正宗酌に汲み夏は涼みの月の浦沖くや猪島の島のかげ
五、清觴舞ひ飛ぶ太平の御代の豐秋ことほぎて大典正宗酌みかはす
六、冬は床しき寒牡丹平正宗を溫めて話も積もる雪の宴
七、鶴林四季のさまざまに いづれ劣らぬ芳醇の召せよ鮮產馬山酒

二等（櫻正吉二斗入一樽）　平壤府樋町　原田靜香

一、櫻の花もろともに酒で名高い馬山府の鶴生の春の艶綠
二、いつも變らぬ松の色心は堅し寒牡丹
三、馬山神社の境內に大正櫻の八重咲や懸をさゝやく月の浦土手の夜櫻正吉
四、沖の景色は朝の灘汀に遊ぶ濱鶴や大空を舞ふ宮久鶴の
五、君大典の器に平正宗をくみかはし盃あげて祝ふなり
六、蒸暑に味もよく吾が鶴林のほこりなる灘をもしのぐ生一本
七、年產一萬五千石津々浦々に名も高し召しませ鮮產馬山酒を

三等（寒牡丹一升瓶一打）　京城府黄金町六　和田舜代

一、茲は朝鮮慶南の酒で知られた馬山の地十三軒の酒造家が
二、腕をならべて造り出す香りは高く値は安く
三、味は朝鮮海と云ふ花咲く鶴生に浮かされて平正宗や大正櫻
四、夏は海水波靜か松の色どる港內の艶綠なる朝の灘
五、秋は名所の月の浦舟を浮べて飮む酒は宮久鶴正宗鶴林酒
六、冬は避寒の客繁く粹なはなれの四丈半さしつさゝれつ寒牡丹
七、大典正宗濱鶴をさかづき重ねて思はずにたがひにあかすすねの內

四等（以下十等迄賞品艶綠又は鶴林一升瓶二本宛）平南鎭南浦關岡樋口梧樓▲五等咸鏡南道安邊郡鶴城面門內里渡邊仲次郎▲六等忠清北道忠州邑金加菊池蕭平▲七等京城府黄金町三丁目北川深▲八等咸興府雲興面五四二松阪邁郎▲九等平壤府船橋里二四波邊多喜榮▲十等忠清南道江景彰生山下國田つとむ

釜山港貿易大減退を示す
昨年の十一月に比し一千萬圓の減少

本年夏以來心細いやうに減退をつゞけてゐた釜山港の貿易は十一月中において移出六、九四六、〇八七圓輸出一八〇、六五五圓移入八二四二、〇六二圓輸入三三三八、八九四圓輸移出合計七百十二萬六千七百四十二圓輸移入合計八百五十八萬九百五十六圓の數字を示めしたがこれを昨年同月中に比較すれば輸移出において七百三十一萬五千九百二十九圓の減輸移入二百四萬九千百八十八圓の減合計九百三十六萬五千百十七圓の一千萬圓近い大減退となり深刻なる財界不況と鮮內購買力の衰退を如實に物語つてゐる移輸出の激減は米價下落によつて取引者を阻ける爲めと物價下落のために雜貨綿糸布および織物が極度に輸移入されぬとの二大原因に基ずくものであつて釜山の取引業者間には明年上半期迄此の狀態が續くものと觀測され一般に悲觀されてゐる（釜山）

客月群山港貿易額
前月に比し減少

十一月中群山港貿易額は輸移出百九十萬餘圓、輸移入八十八萬餘圓合計二百七十九萬餘圓にして前年同月に比し輸移出四百八十五萬餘圓輸移入、二十八萬餘圓合計五百十四萬餘圓を減少し一月以降の累計は三千五百四十五萬餘圓にして前年同期に比し千九十四萬餘圓を激減した輸移出貿易額の減少は葉煙草出增せしに拘らず米價暴落の結果等により出荷激減し大豆もまた不況を告ぐるに主因す輸移入の減少は外國米、天日鹽、莨煙草石炭等入增せしも粟小麥粉、砂糖『マッチ』綿布、洋紙、陶磁器、鐵及鐵製品等の減少に因る（群山）

大田郡廳舍落成式
十三日擧行

大田郡廳舍の新築落成式は十三日午後一時花火を合圖に庶務係廣場で擧行され大西郡正面に祭壇を設け藤田神官の修祓、祝詞を奏し郷知事以下玉串をさゝげ神事を了へ小野田會計課長の工事報告、高橋

慶北漁組聯合會發會式

旣報＝慶北漁業組合聯合會創立總會は十三日も引續き商品陳列所樓上で開かれ議案全部を滯りなく審議し特別議員には左の六氏が選任された

道內務部長　岡崎哲郎
道水產試驗場長　皆田壽藏
慶北水產會長　中谷竹三郎
道評議員　文明琦
九龍浦漁業組合長　井上庄七
甘浦漁業組合長　渡井日待太郎

式辭に次いで西岡本府水產課長の總督告辭代讀、林知事告辭、來賓代表武尾道評議員、鬱陵島漁業組合長片岡吉兵衛氏の祝辭あつて閉會、直に別室において祝宴を開き一同聯合會の盛況を祝して盛會裡に午後二時散會した（大邱）

大中學藝會

大田中學校の年中行事の一たる學藝大會は十八日午前十時より三時まで講堂にて開催のことに決したるが各學級より選拔の生徒は國語、地理、理科、會話等である（大田）

私設講習會整理

無事に圓滿解決をつけた金海の民衆夜學會の閉鎖問題によつて著しく注目された慶南の私設講習會類似の團體は現在にて三百を突破する有樣にてこの內約百六十は無認可の狀態にて開講を續けてゐるので當局では今回を機會に內容の充實せぬ如何はしい講習會は斷然整理を行ふ方針にて調査中である（釜山）

發見され苦もなく逮捕され永い間地方を騷がした强盜團も一人殘らず檢擧されたのであるが犯罪件數は三十件以上に達する見込みにて取調べ容易でないらしい（釜山）

贈收賄事件
判決言渡し

旣報＝全州における土木請負業者の談合事件と共に摘發された請負業者と道土木課員との贈收賄問題は十二日松本檢事立合金判事より左の通り言渡しがあつた（全州）

懲役六ヶ月　中川宗二
懲役十ヶ月　山住正己
同　八ヶ月　武田純一
懲役六ヶ月（三ヶ年執行猶豫）　須々木鶴壽　河內幸三郎
同六ヶ月（二ヶ年執行猶豫）　中野德次　伊丹民一郎

狼の大群
蒙古地方へ

蒙古呼貝爾倫地方に現はれた狼の群はその後ますます增加しロシアと外蒙の國境から大群をなして蒙古地方へ押し寄せてゐる、この狼群はザバイカル方面から蒙古に移動をはじめたシベリヤ狼で移動の途中外蒙古地方の家畜を喰ひ殺してゐるので蒙古人は大いに懼れ狼狩りを行なつてゐるが大群に對しては手も足も出ないと

公金拐帶の書記
何處へ逃げたのか
隡張り見當がつかぬ

平北定州郡郭山金融組合書記金基弘の公金九千百圓拐帶事件についてはその後所轄定州署は勿論各署に手配して極力犯人搜査中であるが未だにようとして犯人立廻り先不明で何等手がゝりがない、同人には妻子あり頗る眞面目に勤めてゐたので猪貸理事以下組合員の信用を受けてゐたものであるが妾を持つて酒色に耽つてゐたらしく搜査の結果未だ妻子への音信もないが車輦館まで來たことだけ分りその先は滿洲に入つたものか道內に京城方面に向つたものか或は道內に潛伏してゐるものか皆目不明で搜査難に陷つてゐる、これについて郡內財務部長は語る

財務の者が行つて金庫の檢査を行つて初めて在庫金五千百圓が持出されてゐることが判つて吃驚して取調べを開始した樣な譯であるが犯人は常に信用されて鍵も委せらるゝ所から理事が出張した留守を機會に土曜日に金庫を開けて在庫金全部を拐帶しそのまゝ逃走したのを二日目の月曜日になつてそれも財務の爲にそういはれてはじめて金庫をあらためて知つたといふ犯人にとつては充分逃走の期間を與へてあることゝて全く手ぬかりでした、監督上誠に申譯ないがしかしあまりに同人を信用し過ぎたといふこともいけなかつたと思ふ（新義州）

强盜團全部捕はる

本年一月以來釜山を中心として金海、梁山、東萊各郡のほか數郡にわたつて荒し廻つてゐた强盜團は旣報の如く釜山警察局の活動により釜山、金海、梁山の各署にて一味十名の共犯者を逮捕したがその頭目の搜査網を潛まして（タツタ一人逃げてゐた南山郡下面東里李俊伊（三〇）は十日午後十二時ゴロ釜山府市場の中に潛伏してゐるところを

亂暴な酒豪
食刀を振つて暴れる

平壤府西城里一一李鳳善（三二）は十三日午前十一時新陽里市場で友人と酒を飮み同里金文鐵（三九）方で就寢せんとしたが子供達が騷ぐのに癪にさわり子供を突き倒したところ子供は火鉢の上に倒れ大火傷を負ふたのを外出中の親が發見し『なぜ無茶なことをするのか』と責めたのに激昂した李は子供の母親金氏を殺すべく食刀を揮ひ金氏の腰部を刺し重傷を負はせた上これを制止せんとする人妻金允八（三〇）にも食刀を向けて皆殺しにしてしまふんだと騷ぐのを平壤署員が駈けつけ取押さへ目下殺人未遂として取調べてゐる（平壤）

合財袋

◇…平壤府の明年度豫算は目下編成中であるが新規事業としては電車の車輛更新バス營業開始、中小商工業の振興救濟施設、水道のメートル制普及、道市街下水計畫などを行はれる模樣である

◇…平壤府では十二日課長、主任會議を開き府吏員の年末賞與に就て協議する處があつたが本年は從來の方針を破り上に薄く下に厚くする由である

◇…平安南道平安水利組合長李敬儀氏、大谷同理事外組合員十餘名は十三日道廳に北條農務課長を訪ひ同組合は開業第一年であり又米價安で困つてゐるので組合費の全免又は半減方を陳情する處があつたが同課長は本年の納期內に組合費の三分の二殘りを年度內に納入するやう旣定方針で進む意嚮を答へた

◇…平壤ゴム靴對滿輸出はゴム靴三十萬足、ゴム地下足袋四十五萬足に及んだが本年は支那の關稅引上げと銀安、奉天票の暴落に伴ひ全く不振の狀態に終らんとして居り平壤の同業者は明年一月から更に關稅引上げを見るが如きことありとせば對滿貿易の望みなしと悲觀してゐる

◇…本府博物館野守囑託外一名は十二日朝來壤、樂浪大古墳の發見された平壤府外樂浪面石巖里のーンスタッチ會社倉庫工事場に向ひ研究を開始し發見された木槨が博物館各一基を人夫五名を使用して發掘されてゐるらしいが木槨の方は相當大きく完全なもので十日間位で發掘を終る豫定であると

◇…園田平南知事、藤原同內務部長その他道幹部は十三日平壤府外樗野里に赴き十一日發見された二基の大古墳を視察した

◇…十二日午前一時半頃平壤府船橋里三五支那人武得益（二五）外二名は歸宅の途中府內酒巖里の旅館に差しかゝつた際一名の强盜現はれ拳銃で前記三名を脅迫して所持金を强奪せんとしたが被害者が死力を盡して現場からのがれたゝめ未遂に終つたが平壤署で搜査の結果右は同町三八鄭萬永（二四）の仕業であることが判明し間もなく自宅で逮捕した

◇…平壤若松小學校では元祿十四年十二月十四日討入に決れた赤穗浪士四十七士の事を兒童の胸に刻み込むべく日を一日繰り上げ十三日午後一時から同校において義士會を催した

群山商工懇談會

群山商工會議所では從來未解決の懸案を解決又は夫々處理すべく十三日懇談會を開催打合せを爲し引つゞき臨時評議員會を開催（群山）

大賣出しを行ひつゝあり、町內大賑はひを呈してゐる本年は特に安價をモットーとして一圓買上毎に一枚の抽籤券を進呈し福引所を設け賣出期間は十日から同三十一日までゝある（天安）

借家人へ餅米

咸興府會議員渡邊利一氏は年末に際し借家人一同に對し餅米一斗宛を配布した（咸興）

山口面長母堂逝去

慶南統營面長山口精氏母堂は豫て病氣中の處十二日逝去山口氏は十三日連絡船にて郷里岐阜縣土岐郡泉町に歸省十五日葬儀を營み歸任のはず（統營）

信川水利工事入札

米價の暴落で採算不引合の現狀にある信川水利組合では第一地主側の態度を考慮して土地改良會社との代行契約締結に躊躇の形であつたがいよいよ問題の理事豫定の西猿美氏に決定したので道事當局の指揮通りこの第一期工事も完了し不日工事請負入札が行はるゝ筈である（沙里院）

神社總代會

海州神社氏子總代は十三日午後一時から社務所に集まり昭和五年度豫算追加更正その他に就きて協議した（海州）

地方集會

◇商船支店長招宴　釜山商船會社馬山支店は本町海岸に二百坪の大倉庫を建設し同時に事務所三十坪も建設し移轉したので十三日午後五時から馬山官民有志三十餘名を招き披露宴（馬山）

◇馬山革分會　馬山に二十年以上在住せる人々の所謂革分會は十二日午後六時から旗亭春月にて開催した（馬山）

◇馬山懇新忘年會　十三日午後六時から料亭望月にて開催（馬山）

◇理事長披露宴　慶北金融組合聯合會理事長小林富三氏は十一日午後五時半から林知事以下道財首腦部、法院長、府尹、金融機關代表者、道評議員、その他六十餘名を招待、新任披露宴を張つた（大邱）

◇小倉氏還曆宴　大興電氣株式會社々長小倉武之助は本年還曆に相當するので十三日菊花、十四日湯の家において官民知己多數を招待還曆の宴を張つた（大邱）

◇佐竹辯護士披露宴　全州花園町に開業した佐竹辯護士は十四日官民有志を招待し披露宴を張る（全州）

◇知事歡迎晩餐會　劉忠南知事來田を機とし大田官民有志は十三日夜料亭荒川樓に招待歡迎晩餐會を催した（大田）

地方人事

▲小宮萬次郎氏（釜山消防組頭）十三日朝內地より歸釜
▲黄金海郡守　十三日朝來釜即日歸任
▲岡田金海署長　同上
▲金丸源一氏（統營水產課）同上歸統
▲劉忠南道知事　高武同內務部長十三日大田へ▲宮原地方課長▲小田會計課長十四日歸任
▲鈴木友厚氏（燕岐郡守）同上
▲金子錢氏（沃川郡守）同上
▲佐藤專賣局技師　十二日忠州出張所に收納臨檢のため來州十四日歸城
▲土屋全南林務部長　渡邊天鹽水務橋地方初度巡視を終へ十二日歸任
▲升谷宗七氏（新任清州高女校長）十四日朝咸興發赴任
▲對馬助三氏（新任咸興高女校長）十七日夕着任の筈
▲中原史郎氏（京畿道地方課長）開城府協議員會に參列のため十三日開城へ
▲伊森賢三氏（專賣局開城出張所長）十一日京城へ
▲中丸平壤商業會議所會合理事　上城中の處十三日歸任
▲大浦秋吉氏（朝鮮商工會社平壤支配人）同上

贈るに便利
三越の商品券
受けて重寶

フジ忠招待映畫

富士忠の醸造元大田辻醸造小野部では新興大帝キネ超特作映畫先驅者の夢、歌川八重子主演現代劇愛の目ざめ同人生の唄等を十五、六兩夜得意先を招待し映畫の夕を開催する（大田）

僞造五十錢現る

歲の瀨で現金買ひ多い昨今五十錢銀貨の僞物が出た、九日夜木浦郵便局から鮮銀木浦支店に持込んだものゝ內に怪しい五十錢銀貨一枚があり調査の結果、旭日紋章の落が深く細く斜にすればこの處が薄黑く見へ周圍の外側ギザギザが不自然で內側のギザギザは不揃ひである、なほこの僞造銀貨の年號は大正十一年と刻してゐる（木浦）

鐵道劍道大會

鐵道局友會大田支部では十三日午後一時から局友會場構內廣場において劍道大會を開催し市內各方面から多數劍士の出場あり管轄鐵道從事員中には斯界の錚々たる人多く盛況を呈した（大田）

內地人縊死

釜山水晶町の水源地裏松林にて十三日午前十時ごろ年齡三十歲前後の內地人が縊死してゐるのを番人が發見し檢屍の上假埋葬に附したが何處の誰とも判明せず多分就職難の結果らしい（釜山）

天安の大賣出し

天安の主なる商店二十三店が聯合の歲末

讀者相談
病氣と手當
最も手輕で而かも効果ある痔疾の家庭手當法

二年程前より冬に向ふと肛門に痛みを覺え專門醫の診察をうけましたら、痔核の初期と診斷されました。醫師は切つて取れば直ぐ治ると云はれますが、種々の事情がそれを許しません。お察し下さい。自宅でも出來る療法は無いでせうか？又痔疾の療法に就て御教示下さい、御願ひ申ます。（神奈川　中川泰治）

（答）痔の痛みを放つて置くのは危險です。手術も結構ですが、嫌なら注射や手術でなく家庭で仕事も休まず簡易に而かも經濟的に手當治療する方法を次に述べて見ませう。

痔疾患者は一概に痔の治療に就いてはむづかしく考へすぎてはゐまいか――？即ち、從來の坐藥療法、塗藥療法、注射療法、切除療法等の療法以外に痔の療法はないやうに考へてはゐないか――？なる程これらの療法のみを考へると甚だ痛や費用の點なども考慮して治療するのがつい臆劫になるのは無理からぬことであるが、それ程迄に難しく考へなくとも他にもつともつと簡易な操作に依る療法はある是非治しなさい、現はれた痔――頭にゆく痔に痛む痔――放つておくは危險。痔核に痔瘻だとか脫肛門周圍炎と云つた樣な重症に陷ることは稀であるが最初は肛門の內外に大小の疣が出來て輕い痛みを覺えるとか便通の時少量の出血があるとか或は肛門が外に出る樣な氣持がするとかの兆候を經て漸く重症に向ふものだから、痔だと自分で氣がついたら直ちに治療の道を講ぜられたい。痔疾のひどい時としていづれも肛門部が痛い、痒い――だから先づ何はおいても「痛い」「痒い」を止めることが一番緊急な問題となつて來る。そしてそれは自宅に於て誰にでも簡易に、經濟に手當することが出來るのです。現在では痔疾患者の大多數が『痔は先づ痛みから止めてゆく』――といふ方針のもとに近來この自宅療法につかれる人が激增して來た。あなたの痔も是非一刻も早く治療なさい。

それが義務だから

是非治療の道を講ぜられたい。それは文明人の認識して然るべき當然の義務だから。あなたが、現在痔疾患者だと假定して考へる――と、痔を治すことはとりも直さずあなた自身の幸福であることに御異議はないでせう、併し新時代の要求してゐるのはさうした利己的主我的見地からの認識ではなくてもつと社會的な見地からしての認識です。即ち、痔を治すことはあなたの幸福であるといふ以外に、それはあなたの環境に對する義務だと考へて戴きたい。あなたが從來の如く痔疾患を放任して我慢であることはあなた自身の苦痛苦痛でないもさることながら、あなたの爲に、即ちあなたが痔であるといふばかりにあなたの四圍の人々がどれだけ暗い思ひをしてゐるかどれだけ不愉快な犧牲を強ひられてゐるか？其處の處も考へてやらなければならない。率直に無遠慮に申上げるなら、あなたは只今あなたの痔疾に就いてはもつと〲差迫つて醫藥を要すべき場合に立至つてゐる――と申上げたい。

一に良藥、二に養生

痔だといふので消極的な養生にばかり苦しむ人がある、即ち好きな酒も飮まず脂肪の強い魚肉も避け、胡椒、唐辛、山葵等の食物は勿論、生活の爲の活動に迄制限を加へて專ら養生にこれ事とする――實に生甲斐のない、窮屈な人生ではある、が併しさうした養生は決して惡くはない、寧ろお勸めしたい、當を得た養生法ですでも、結局それは消極的な誹は免れない、昔から一に良藥二に養生といふ、養生も必要だが先づ何といつても良藥が一です。良藥にあらずして養生にのみ努めるは防ぐことを知つて攻めることを知らない力士の樣なものです。尤も從來は家庭療法に適する痔の良藥といふものが殆ど社會に公表されない嫌ひがあつた。然るに切なる必要に迫られ現在では效驗と信用に於てたのむに足る良藥が廣く世に公表されるに至つた。だから現在では痔疾の治療は從來の如く、あなたの想像される程厄劫なものでなければ又敢て手術による苦痛を忍ぶ必要もなく多額の費用を要する心配もなくなつた。即ち「小松ぢの藥」――この藥は普通の痔藥と全然主成分を異にし、販賣成分の抽出などにより製造された痔の藥とも異り廣く一般痔疾に應用して鎭痛、止血の作用あるは勿論患部の組織新生を助ける効に於て斷然他の追從を許さぬものあることは實驗者の均しく認めるところです。然もこの藥には軟膏、座藥、內服藥の三種ありつて夫々症狀に應じ適用されいづれも無痛無害であることは使用上大變便利である

實効本位の痔疾自宅治療藥
小松ぢの藥
痔の治療書
（主効）內外痔核、痔瘻、裂痔、痔出血、肛門周圍炎、脫肛、痔痛等
內服挿入貼付の三種あり。
發賣元　玉置合名會社
東京日本橋瀨戸物町

新刊の栞

▼痔疾の研究治療法（付治病實驗例集）想像以上痔疾患者の多きこの頃、同病患者の激發上確に一讀の價値ある參考書。附錄には多數患者の治病上に於ける貴き體驗の發表有、痔疾患者の必讀を要む（四六判美小冊子、非賣品）發行所東京日本橋瀨戸物町玉置合名會社へこの新聞名記入の上申込次第無料進呈する由。

治療體驗

切らず治す
靜岡市　尾崎五郎

私は最早初老だが幼少の頃から便祕が持病にて困苦致しましたが、便祕は便祕といふ獨立した病氣とのみ思ひ時々種々の便通藥を服してゐましたが一日夕、便通の際脫肛致し如何に押せども納まらず、果ては人手を借りて漸く挿入致せしが其後肛門部に劇痛を覺ひ出血致し非常なる苦痛を感じ一夜不眠の狀態が續きました。義弟が藥店を經營してゐるので相談した處私のは痔祕から痔であつたとの話そして店に痔藥も種々あるが小松ぢの藥が効力に於て一等格を抽んじてゐると挿入丸を與れましたので使用致しましたが不思議に局部痛狀に復し痛みも止り快癒致しました。病院に通つてさへ全治しなかつたといふ話をきくのに私のは切らず治つた事故ありがたき事だと感謝致し不取敢御禮申上げる次第です。

再發せず
小石川　石田早苗

小生の痔は旣に數年前から發生してゐたものですが最初は便通の稍々硬い時に限り少量の出血があり同時に肛門の周圍に輕微の痛痒を感ずるといつた程度のものでさして苦痛といふ程のものでもないので何等醫藥は使用いませんでした。それも兩三日經過すると恢復するので別に意にも介しないで今日迄過しました。ところが去る四月上旬、一日便通の際、從來曾て見ざるところの多量の出血がありまして其後便通毎に同樣の出血がありますので不取敢肛門病藥〇〇〇を二週間分用ひましたが更に効なく困却の餘り肛門專門醫の診斷を受けやうと考へてゐた際、ある友人から醫師の診斷を受ける前に先ず小松ぢの藥を使用してみよ、必ず有効だからと切に勸告されましたので、先づ右に對する說明書を送つていたゞき、說明書によつて服座藥一週間分を附近の藥店で購入して用ひましたところ、最終日の朝迄は少しの出血はありましたが八日目朝便通の際は一滴の出血もありません。只々感謝の外ありません。尙再發を防ぎ徹底的に治したい意志から其後持續と座藥とを一週分併用致しました。昨今では多少の飮酒をなすもお陰にて些も再發の模樣もなく毎日業務に精勵してゐます。

見よ颯爽たる新年號
悉く粒選りの名篇！　大成功の好伴侶！

起て全日本の青年諸君
青年よ奮起せよ！　凡てに行詰つた日本を救ふは青年の力だ、諸君を奮起せしむ愛國の熱言を聞け
▲全人と斷片人……文學博士　吉田靜致
▲青年に話しかける……第一生命保險相互會社社長　矢野恒太
▲宗教的立場より……大妙國寺貫主　本多日生

世界的人氣の焦點に立つ人々
これこそ立身の活模範　現代の人氣者の步んだ道を見よ、天下熱望の快篇

人生心の動き

直ぐ役立つ式辭挨拶演說例

雄辯家としての祖父・父・兄を語る
◎言論人としての祖父退助…板垣守正
◎豪放而も溫情溢るゝ父…島田孝一
◎父を想ふ……大內青圃
◎懸河雄辯鳥群侯……馬場孤蝶

▲男に惚れられる男・頭山滿
▲我が郷の指導者を語る
▲新春笑ひの滑走・お臍の逆轉　初春お笑ひ二流大家の傑作大滿載。
▲特輯ユーモア特設館　面白い〲粒選りの快篇、お臍の皮を撚る實に朗らかな讀物。

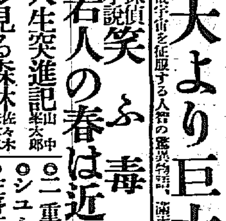
座談會　科學進步　未來の驚異　建築、氣象、醫學、探偵、科學等の泰斗出席、我々の想像も及ばぬ未來の怪奇な人間世界を語る　面白い〲萬人熱狂の大呼物。

▲空の獨り旅（女の身で一萬七千粁、快絶無類の自記）――ブルー夫人
▲婦人を聽衆として（實用雄辯講座）法話――高島平三郎
▲映畫物語　掠奪者（小說家の名眼前に名畫躍る。）――近藤經一

▲新人の登龍門　誌上公開大演說會　熱烈眞劍の新人の叫び、聞け！見よ！日本全國の中より選ばれた好演說

▲巨大より巨大へ　宮里良保　偉大なる戰宇宙を征服する人智の驚異物語、滿天下驚喚の大快篇。

◎探偵小說　笑ふ毒蛾　大下宇陀兒
◎スポーツ小說　若人の春は近し　間宮茂輔
◎人生突進記　山中峯太郎
◎夢見る森林　佐々木味津三
◎二重の失戀　川端康成
◎シユミイズと遺書　舟橋聖一
◎佐野英子といふ女



雄辯

堂々三百二十頁、又と得難い大書籍

現下の諸問題　是非對抗熱辯集

是か非か、絶對對立の權威か、熱烈火を吐く大論爭

▲緊縮政策か積極政策か
▲英雄崇拜論否定論
▲樞密院存廢論
▲演說彈劾肯定論否定論
▲死後の生命ありや否や
▲早婚か？晚婚か？
▲藝者有用論無用論
▲媒酌結婚？戀愛結婚？
▲無聲映畫かトーキーか
▲產兒制限の可否
▲官立大學廢止の是非
▲青年の性慾禁止の可否
▲野球大流行の是非
▲暴露文學に就て
▲公娼廢止の是非
▲文化の發達は人類に幸福を齎すや否や
▲田園禮讚か都會禮讚か
▲男女自由交際の是非
▲アメリカニズム是非
▲減俸問題是か非か
▲年賀狀廢止の可否
▲農業立國か商業立國か
▲カフエー亡國論謳歌論
▲禁酒是か非か
▲學校出と實務出と何れが優秀なるか

空前の大附錄！
見逃す勿れ！この貴重な內容素晴しい名附錄！

（附錄二冊と）八十錢　送料五錢
東京本郷　振替東京三九三〇
大日本雄辯會講談社

川合又五郎 (93)

鳥江鐵也作
佐藤松華畫

印籠（一）

紫野や久世、安藤野にもそれぞれ花魁が侍つた。

お座敷はそれから陽気な騒ぎが初まつて賑やかな中に、冬の夜はだん／＼と更けて行く。

又五郎はいゝ潮時を見計つて、たいこ末社に附添はれて引手茶屋から揚屋へ送られた。

通された部屋は美しく飾られた二間であつた。奥の方の間には六枚折りの屏風が立てゝあつて、その中にはもう床が敷かれてゐた。

京染なれば京屋

次の間、そこには漆の蒔絵に長火鉢、衣桁にかけた美しい打掛。

彼は潮川を待つてゐる間、ジロジロと部屋の中の様子をうかゞひ乍ら長火鉢の前に坐つてゐた。

まだどこかの茶屋ではドンチャン騒ぎの最中、それがかすかに聞えてゐる。けれど、もう夜は大分更けたらしく、仲の町の通りには淋しい金棒の音がひゞいてゐた。

彼は、いつまで待つても来ない潮川がもう来るかもう来るかと腕組をして待つてゐた。

按摩の笛の音も聞えてゐる。

廊下をパタ／＼と通る音にも彼はそれかと思つた。

フッと彼はいつしか、潮川といふ初會の花魁がお梅の様に思はれて、かうして待つてゐる氣持が、丁度木辻の時と同じ様だなと思つた。

と彼はうなだれてしみ／＼とお梅の身の上を思ひやつた。

木辻の屍にまだつらい勤め奉公をしてゐるのだらうか。それともあの姫路の四郎兵衛と一緒に無事にのがれてくれたらうか。

あのとき春日屋の番頭の言葉を信じたのが自分の一生の不覺だつた。あんなヘマなことをしさへしなければお梅は完全に自分の手に帰つてゐるのだ。

『もし、お客さん……』

突然、女の聲が彼に呼びかけたので、ハッと又五郎は目をあげて見た。

いつの間に入つて來たか、彼の前には潮川が酔を含んだ顔でキッと彼を見ながら立つてゐた。

味自慢 ○○餅

長火鉢の前にペッタリ、彼女はくづれるやうに坐つて、すぐ長煙管を取あげた。

『オッ花魁か。いつの間に來たんす』

『アイ、今來やんした。したがお前何をそのやうに思案してゐなさんす……』

『いや別に思案をしてゐるといふ譯ぢやない。其方の來様が遅い故待ち兼れてゐたのぢや』

『何の彼のとうまい事を云つてわちきをなぶる氣でありんせう』

彼女は鳥渡彼をにらんでニンマリと笑つた。

それから謎の如く煙草を一服、彼女が吸付けて彼に渡した。

その間に新造が一人、コッソリと入つて來て

『花魁、お客様の召替へを出しませう』

と新造に囁いて云つた。

『アゝ出しておくんなんし』

潮川はさう云つてあごをしやくつた。

新造が箪笥から召替の丹前を出してそれを又五郎に進めたので、彼は立上つて帯を解いた。

その拍子に、パラリと帯の間から黒塗りに金蒔絵のした印籠が落ちた。

『アラ印籠か……』

潮川が白魚のやうな手をさしのべてそれを取ると、更に眺いた。

『こゝこれは殿の御紋が……』

『大事にどこかに仕舞つておいてくれ。それは人の預かり物だ』

彼は先達て中から四郎五郎秘蔵の印籠を、萬一の際手紙を買ふ様なことがあつたら、すぐ間に合ふ様にと持つてゐたのである。

西原婦人科院 漢江通十一番地 電龍一〇三番

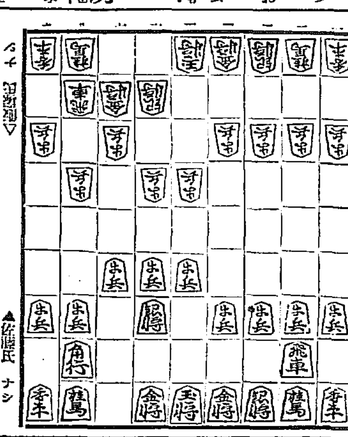
複方ビラミドン 流感風熱に一番ヨクキク 本舗 林藥房 龍山元町二ノ八八 電話龍山三二番

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殻町二ノ十 讀賣木將棋所

（圖は六七銀迄の局面）

香角交 △六段 阪塚勘一郎（東京）
角落番 ▲三段 佐藤利季（東京）



△ナシ ▲佐藤氏
△八四歩 ▲七六歩 △六二銀 ▲七八銀 △六四歩 ▲六六歩 △五四歩 ▲五六歩 △五二金 ▲七八飛 △七二金 ▲六七銀 △六三金左 ▲四八玉 △八五歩 ▲七七角 （以下次號）

讀賣木七段講評（下手）六七銀よりは、本組定跡の著手である（上手）六三金左は、敵の模様によつて急戦を挑む策戦で敵を紛らす方針である（下手）然りにしても、四八玉と早く圍ふのは當然の順である

JODK

十五日（月曜日）

午前一〇時三〇分 氣象概況、各地天氣概況
同一〇時四五分 料理献立『蒸魚の白酢和へ』日用品値段
正午 時報、ニュース
午後〇時二〇分 ラヂオ學校 十二月の文學者『平賀源内』 田中初夫
同二時五分 家庭講座（邦語）『燃料に就て』 專賣局技手 朴京洙
同三時四五分 ニュース、官廳公示事項
同五時四〇分 ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム發表
同六時〇分 童話『忠義な犬のお話』 大石運平
同六時三〇分 ことばの講座（東京）禍々の生ひ立 第一講 後藤朝太郎
△テキストは郵税共十二錢放送局に申込まれ度し、二週間連講の豫定
同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、翌日プログラム發表
同七時二五分 産業ニュース（東京）
同八時〇分 謡曲（東京）鵺 シテ 賀生甲英 ツレ 桐谷正治 同 子 賀生英雄 同 朝田忠茂 日本子 武田嘉永 同 前田忠弘 地謡 同 桐谷正治 同 福尾要 小鼓 一噌又六郎 笛 北村一郎 大鼓 安福春雄
同九時〇分 太鼓 鈴木 ジャズ（大阪）
同九時三〇分 氣象概況、時報
同九時四五分 西道雄唱 一、愁む歌 二、舟の歌 三、巫女歌 李鶴玉

今日の新刊

（專賣局圖書課調）

和文部 朝鮮（十二月號）總督府文書課長▲朝鮮研究（十二月號）梁村奇智城▲交通と自動車（十二月號）胡山澄▲會報（十一月號）岸昌雄▲那樂園鳴（第八十一號）澤口千久馬▲朝鮮貯蓄（十二月號）尾崎鶴太郎▲榮光（第四十號）秋月致▲騎二七週報（第一二八號）米井三郎▲京城のラヂオ（第百七十四號）近藤西太郎▲平壌商業會議所報（第三十三號）松木源作▲遞基商工時報（第二十七號）河野年▲朝鮮庶民金融（第三十ノ號）尾崎鶴太郎▲京城興信所報（第六九二號）日下部晃勝▲京取市場月報（第六十九號）德丸九郎左衛門▲昭和之日本（十二月號）萩原忠吉▲月報（第六十七號）上田耕一郎▲京取彙報（第四卷六號）森秀雄▲殿司の泉（十二月號）中島榮重▲實街（第十七號）西野恭臣▲曲（十一月號）高柳莊太郎▲朝鮮天地教報（第二四號）牧▲衆一▲淨朋（第十二號）江上秀輔

鮮文部 新生（十二月號）柳澄基▲週刊住宅案内（第二號）金鮮吾▲一簣百（小說）尹用燮▲一枝花（叢書）▲朝鮮歴代名妓逸話 鄭道永▲晋仁月報（第十五號）金東進▲農民（第八號）朴思默▲朝鮮石鹼婦會報 發速史

出版界

▼映畫の青（十二月）こどものための映畫問題、ソヴイエト文化映畫講座敎育劇と活映敎育その他（大阪、大阪毎日新聞社十錢）
▼落花生の花（井上日石著）石楠パンフレット第八輯で、俳句小言を試みたもの（東京市外中野新町三七九、石楠社卅五錢）
▼問島問題の同顧（篠田治策）商業パンフレット第十號として編輯されたもの（大連市紀伊町九一中日文化協會、廿錢）

大正館

十一日封切超特別大興行

松竹提供 ●消えて行く魂の訓歌の悲劇に熱涙を誘ふ……

松竹ニュース 第二十一號 二巻
松竹下加茂特作●映畫 第二十一號 二巻

思の新聞

松竹下加茂超特作代劇 十八巻●坂東妻三郎の結晶 新興時代劇 高田浩吉の男性的出演

天明名物●小猿七之助御守殿お通の因果物語り

小猿七之助 八巻

原作 高田浩吉主演 浦波須磨子、安藤照子、坪井哲、市川傳之助、二條島子、助演 松竹キネマ蒲田撮影所超特作現代劇

傑作映畫 防衛化 蒲田 作品

女性天國 十巻

八雲恵美子主演 岡田宗太郎、松井潤子、山本冬郷、若水絹子、川崎弘子、小林十九二、吉川英蘭、尾形、大山健二、坂本武

女よ強かれ、強かれと云ふ。女は若き女性の名は女なり。オールスターキャストの社會劇劇

東亞倶樂部

十五日より三日間上映

東亞 破格大衆料金十錢均一

東亞キネマ超特作 小原浩一郎 色彩 後援 共同作 演出 光岡龍三郎 監督 毎日新聞 羅門光三郎

蝶隨院長兵衞

助演 片岡左衛門 東千代子 春日八郎 瀧沢静子

白井一門浪人、戦ひの渦中に立つ侠客長兵衛の男気を描きて……

ワーナー・ブラザース超特作 主演 監督 アーチー・メイヨー ゲオルゲ・ライケン マリアン・ニクソン

走、タクシー、萬、サイレン、大スペクタクル、急、百、驚異、大活劇

母と子

讃在 共演 久松三枝子 女に涙をもとに母を教へよ

淚花館

拾二月十五日より

龍甲齋虎城

京山伯 米山大 山川 一行 演題…

千鳥會

十二月十五日より 電本 ... 六八番 本町五丁目

朝日座

マノンレスコオ

ワーナー・ブラザース超特作 主演 ドロレス・コステロ 助演 ウオーナー・バクスター

天下無双の劍豪

京龍館

東亞キネマ 龍山 十五日より三日間上映 大衆料金十錢均一

朝日は輝く

中央館

マキノ 帝キネ 大阪天満 拾壹日ヨリ大英斷 ...

何が彼女をそうさせたか

帝キネ 新興大衆劇 原作 藤森成吉 監督 鈴木重吉 主演 高津慶子 ... 小島洋々 二條玉子

黄金狂時代 全十巻

一八九〇年頃アラスカに金鑛が發見された北の地に世界各國から一攫千金を夢みて死物狂ひの人々が ... チャーリー・チャップリン氏主演

喜樂館

日活 十二日より四日間限り 大阪朝日新聞京城支局特別後援

愛染地獄

日活 主演 ... 片岡千惠藏

アルフレッド

メトロ・ゴールドウヰン・メーヤー社 特作映畫 パスター・キートン氏主演 全七巻

香料 無害着色料 製菓用 飲料水用

京城府花園町 中央試驗所檢定香料著色料 東華洋行 長局電話三九二番

セキトメ ボンコンシン

寒い朝冷たい夕 この保護をするせき止めの良藥

全國各藥店にて販賣 東京 大阪 和光堂 製

池田の甘栗

内地へのお土産とお贈りものは甘栗に限ります

京城驛前 池田商會 電話本局七五九番

淺田飴

感冒の用心 倒れぬ先の杖

寒風と共に恐ろしい肺炎、ヂフテリヤ、百日咳が襲來!!
淺田飴の御愛用こそ無病健康の安全地帯。

（各藥店にあり）

美髪と衛生 リヨン美容院主談

秋から冬へかけては皮膚が乾燥して脂肪の分泌が少なくなるために一體に頭髪のお手入れが大切ですが、一番簡便で效方にもなる必要な手入法は純植物性のメヌマポマードを用ひて毛髪に榮養を與へる事です。これは純良な植物性油に羅毛剤を配合してありますので、毛根を適度に刺戟して發育を助け、薄毛、赤毛、脱毛を防ぐ等非常に效果の多いものであります。四季を通じて清潔を保つ事が一番大切ですから頭髪を能く洗ひ、洗つた後には必ずメヌマポマードを用ひて毛髪に潤ひを持たして頂きたいのです。又朝夕の御急ぎの場合の手入法としてメヌマポマードをベーヤブラシに伸ばし、梳んだ髪の上から軽く撫でつけるのも一法でございます。小瓶五十錢、大瓶七十錢、全國の百貨店、著名化粧品店、藥店にて賣つて居りますから、まだ御使ひにならない御方は一日も早く御使用をおすゝめ致します

東京市森町一丁目 メヌマポマード本舗 井田京榮堂

全く驚きましたよ ソーシンのききめには、頭痛にはテキメンですな

カルピス 滋強飲料

あれぢや失禮
あれぢや出すぎる
あれぢや氣持が出ない
選ばれた カルピス
我が思ひを運ぶ

御料理 まつだ 京城府旭町 電話本局三九一一番

X線・紫外線科 イケダ小兒内科病院 京城南山町二丁目 電話本局二三四番 二〇〇〇番 院長 池田季雄 副院長 池田勝三

安産のために ワダカルシューム錠

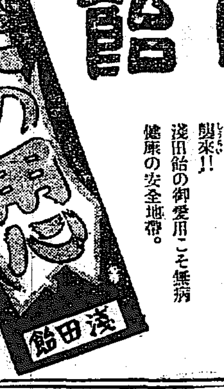
母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ

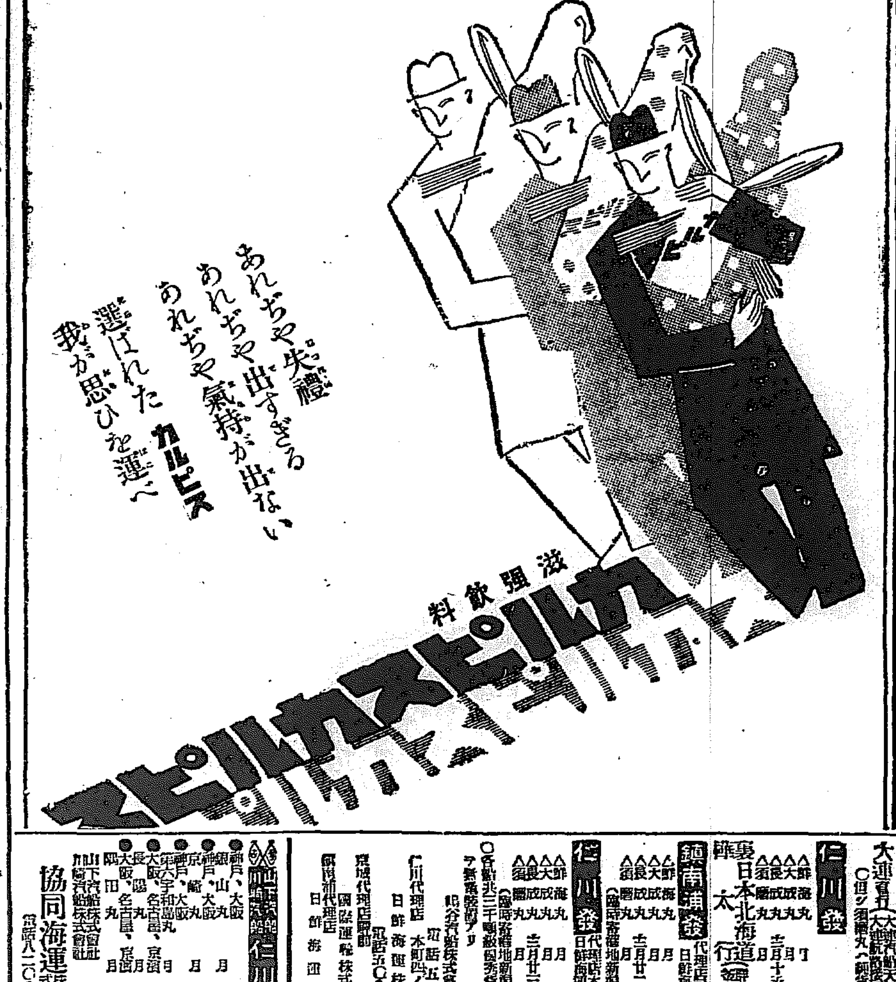
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

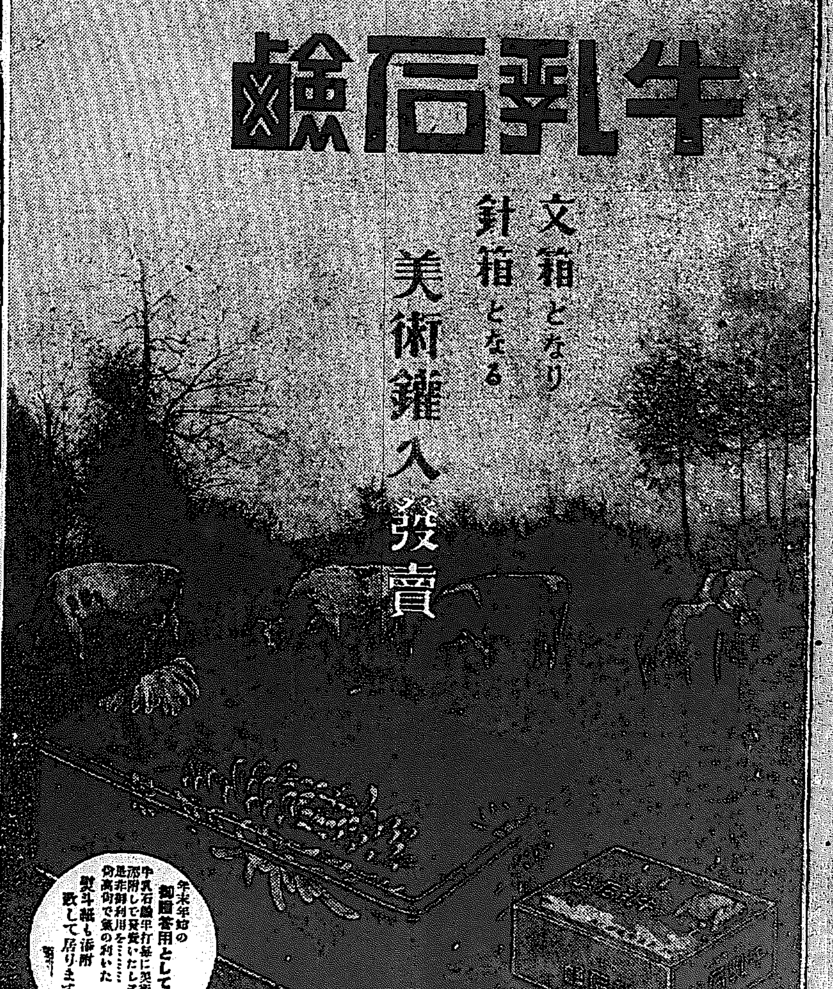
牛乳石鹸

文箱となり 針箱となる 美術錐入發賣

年末年始の御贈答用として 牛乳石鹸半打箱に美術錐を添附して發賣いたしました 是非御利用を……安價で氣の利いた御進物 熨斗紙も添附して居ります







仁川出帆 尼ケ崎汽船
阪神 正出丸 十二月十九日
第三萬世丸 十二月二十日
玉榮丸 十二月二十一日
赤城丸 十二月二十五日
百合丸 十二月
伏見丸 十二月
第五貫飯丸 十二月十六日
肥前汽船株式會社代理店 高杉商店回漕部 仁川海岸町（電話九九番）

定期出帆 朝鮮郵船 博多航路（關釜行）
慶州丸 十二月廿七日 新義州發
金剛山丸 十二月二十四日 雄基發
西鮮各港經由博多行 北鮮各港經由博多行
清津航路 咸北丸
日午前十時 日午後五時四十分 日午前五時四十分

仁川出帆 代理店朝鮮郵船仁川支店
東京行 釜山丸 十二月十五日
大阪行 芝浦丸 十二月二十一日
長崎三角行 鎮南丸 十二月二十四日
安東大山行 會寧丸 十二月二十九日
釜山上海行 平安丸 十二月三十一日
鎮南浦行 群山丸 十二月十八日
大連行 慶州丸 十二月十六日
海州行 はくてる丸 毎日午前九時
木浦行 昌原丸 十二月十八日

木浦出帆 代理店 國際運輸 木浦支店
東京阪神行 長白山丸 十二月十九日
大阪阪神行 芝浦丸 十二月十九日
済州島行 ... 十二月二十一日
仁川行 昌原丸 十二月十六日
釜山上海行 平安丸 一月二十日

嶋谷汽船仁川出帆
○各港地、大連、鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、清津、城津、敦賀、新潟、函館、小樽、伏木、大泊、稚内、濱頓別、吉岡、岩手、伏見、若宮 各港間に無線電信を装置す
○但シ須磨丸（一部貨物船）
仁川發 大連直行（大連天津航路）
△大阪丸 △海成丸 △長盛丸 △須磨丸
日本北海道行（寄港）
鎮南浦發 代理店 日鮮海運出張所
仁川發 代理店 日鮮海運株式會社
○各船北三千噸級優秀貨客船ニシテ無線電信ヲ装置ス
仁川代理店 日鮮海運株式會社 本町四ノ二 電話五八五番
京城代理店 國際運輸株式會社支店
鎮南浦代理店 日鮮海運出張所

下關汽船 仁川出帆
神戸、大阪 京城丸
神戸、山大阪 銀山丸
京城、神戸 嶋大阪
第六手和島丸、名古屋、京濱
大阪、名古屋、京濱
長陽丸 隅田丸
山下汽船株式會社 加商汽船株式會社
協同海運株式會社 電話八二〇・八六七番

朝鮮汽船出帆廣告 釜山出帆 發店釜山本店
麗水行（急行）毎日午前十時半
統營行 毎日午後一時
木浦行 各港寄港 毎日午後八時
馬山行 各港寄港 毎日午前九時
統營行 毎日午前一時
方魚津行 各港寄港 毎日午後十一時
浦項行 各港寄港 毎日午前九時半
木浦出帆 發店木浦支店
釜山行 各港寄港 毎日午後八時
京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社
本局電話四一九六 釜山支店 大倉町 電長一九七四 元山支店 海岸通 電長三五一一 仁川出張所 海岸町 電長一三四 京城代理店 國際運送會社 九二電本一七二一番

日本郵船出帆
歐洲行 白山丸 横濱 十二月二十一日 神戸 十二月二十八日
濠洲行 ... 横濱 神戸
豪洲行 熱田丸 横濱 神戸 長崎
△右之外各地共國際臨時船ヲ配船致シ御便ノ利益ヲ取計ヒ居候

京城日報
昭和五年十二月十五日（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）
第二號外
發行所 京城太平通二丁目 合資會社 京城日報社 光化門局四百番 四百〇〇 振替京城三〇〇
編輯兼發行人 鮫島宗也
印刷人 小川三之介

長湖院駐在所を襲つた 犯人遂に逮捕さる

昨夕忠北淸州郡江外面で 鳥致院署員の手に

長湖院の銃器事件から一週間牙山金融組合襲撃事件と歳末を『恐怖』の色に塗りつぶしたが警務當局の努力遂に酬ゐられて牙山事件から恰度十二時間目眞犯人が檢擧されるに至つた**犯人は黃海道安岳郡安岳面阪八里生れ金善學**（二二）で、去る八日午前一時京畿道利川郡長湖院巡査駐在所を襲つて當直巡査の目をかすめ銃器、佩劍を盜取逃走し、以來、通り魔の如く出沒し風の如く警戒網を越へ當局を惱ました揚句十四日午前二時十五分忠淸南道牙山郡溫陽牙山金融組合を襲ふて川畑理事を庖丁で斬りつけ逃走したもので、二つの兇惡なる犯行と其逃走徑路の巧妙さは全く近來の大事件となつてゐたが玆に全く解決をみるに至つた

犯人逮捕の經路から 犯行を自白するまで

平然として捕へられ 鳥致院署で遂に自白

鳥致院にて 穎原特派員發

【十五日午前一時電話】溫陽で犯行後、犯人は忠南道保寧郡に出て藍浦方面に逃走したが、夜が暗く道が不案内の爲、天安郡廣德面に出でたので地理にあかるい江原道方面に逃げんと心をきめ十四日の朝あけ廣德面の酒場に入りて宿泊し、溫陽で强奪した一圓でこの宿泊料を支拂つた、この酒場に徐庇和（二〇）といふ青年がとなり合せたので、夜のあかくとあけはじめてから二人一緒になり**忠淸北道淸州郡江外面に差しかゝつたここは全東驛を去る南一丁のところで、二人が通りかゝつた折も折、鳥致院署の阿部辛兩刑事が捜査に出動せるのに出會つた擧動不審とみて兩刑事は兩人を訊問せるところ、朴青年は「友人てない」と答へたので、つれの一人を調べると手配の通り顏はアバタであり地下足袋をはいて居り懷中電燈を所持して居る**豬チヨッキを裏返しにしてゐるが、灰色であり、やぶれた個所もある、溫陽の格闘と思合せて不審の眼が多いので、兩刑事は嚴重取調べを開始すると、同人は臆する色もなく『忠州大手町のもので、金妨日（二八）である』と答へ、本年二月忠州を出て忠南保寧郡で土方をしてゐたが、のちに公州郡牛城面の水利組合に屆はれてゐたのだと平然と答へたが**懷中には刄渡二寸位の小刀も所持して居りすべての點が手配と合致するので本署に連行することゝなり、**全東驛より、鳥致院を列車にのせ鳥致院署にて奥署長、植司法主任が自ら嚴重取調べをなした、はじめは同人も頑强に否認してゐたが嚴重なる取調に包みきれず遂に**犯行の一切を自白するに至つた**

寫眞 逮捕された犯人金善學（中央）と右は奥鳥致院署長（右）と殊勳の辛刑事（左）△下は犯人が盜取した問題の拳銃と牙山金融組合書記と小使を縛りあげた針金

（上）襲撃された牙山金融組合川畑理事家（立てるは犯に縛しあげられた成と丁）△（下）活氣漲る溫陽警察署（圓内は殊勳の阿部刑事）

金融組合を襲つた前後

二人を縛りあげ 川畑理事と格鬪

【十五日午前一時半發】溫陽の牙山金融組合に押入つたのは十四日午前一時頃で、金融組合の横門から侵入すると宿直室に人の話聲が聞ゆるので倉庫内に隱れて人の寢靜まるのを待ち、やうやく靜かになつた午前二時頃倉庫内にあつた針金をもつて宿直室から、しのび入り、宿直の丁書記を問題の拳銃でおどかして書記と同室の成小使ひを針金で縛りあげ成小使ひを宿直室に置き、丁書記だけを連れだし『米の買上げ時季だから金も四五萬圓はあらう、と

つたら一万や一万五千圓位はやるから鍵をわたせ」

といひ先づ丁書記のもつてゐた一圓を强奪し、丁書記が『鍵は理事がもつてゐる』といふや、丁書記引つれて、事務所より少し離れた川畑理事の宅にゆき、丁書記に『川畑さん、川畑さん』と呼ばせた、川畑氏は丁書記の聲に出てくると、同人はピストルをつきつけて威脅したが、氣丈な川畑氏と格鬪となり夕刊所報の如き事件を惹きおこした。このあいだに宿直室にゐた成小使は自分で針金をほどき正門をあけて先に逃げたので、恰度正門のあいてゐるのを幸に、犯人は正門より暗に姿を沒した事であつた

溫陽で一風呂

兇器を求めて金融組合へ

【十五日午前二時發】犯人は烏山から安仲、平澤、屯浦に出で、十一日に溫陽に入つて、長湖院事件後はじめて溫陽の湯にひたつて、ゆつくりと呑氣な日をおくつてゐる、この溫陽にゐるときに溫陽の市場で十五錢出して刄渡五寸の鮮庖丁を買求めたが、これこそ牙山金融組合の川畑理事に斬りつけた兇器になつた

大膽不敵

自白後直ちに眠る

【十五日午前一時半發】犯行一切を自白した金善學は『思ふところ全部はやれなかつたが、目的の大半は達した』と元氣さうに語り、『今は思ひのこすところもない』とて留置場に入れられるや、すぐ寢てしまひ、署員も、その大膽さに驚いてゐる

支那服に着かへ 支那人に變裝

警戒網を巧みに潛つて 平澤烏山へ出沒

【十五日午前一時半烏致院發】長湖院に十日程居る間に犯人は度々湖院駐在所をたずね、道を聞くなどにかりて長湖院駐在所をたずね、そのときぐ\/内部の事情をたしかめ、又すきを狙つては武器庫の機械などをさぐつた、いよ\/駐在所に押し入る前は、發覺を防ぐ爲十二月七日午後七時から十二時頃まで山に寢てゐて、いよ\/夜の更けたのを幸に駐在所の横門をやぶつて入り、事務所から武器庫に至り、鍵をねじあけて窓をこわし、中に入つて拳銃一挺、騎兵銃一挺、長銃四挺と拳銃の彈丸二百發、長銃の彈丸十發を奪ひ、更に事務所にあつたサーベルの中味二本をとつて騎兵銃一挺は駐在所の井戸の中に捨て去り長銃は普通學校の校庭に運び銃内部の機關をこわして、水門の中に沈め、サーベルは川の砂に埋めておいて駐在所の**自轉車に乘つて安城に出て山の中に一泊し**次いで平澤に行く途中平澤附近で自轉車を捨て**ここで支那服にきかへ支那語のうまいのを幸に支那人に變裝し**八日夜は天安邑附近の山に來て泊り**十日頃京城に行くつもりで烏山の**ある宿に泊らうとしたが宿の女があやしんだのでそのまゝ立ち出で山で支那服をすてゝ朝鮮服に着かへ**十日夜烏山驛で一私服巡査に發見されたが拳銃をつきつけての**

た。この間、京畿道警察部の警官隊に追跡されながらも、平氣でこの警戒網を突破してゐる、この事を犯人は逮捕されて後、取調べにあたつて**『追跡された事は知つてゐたが平氣て逃げた、ほんとに面白かつた』**とこともなげに發言してゐた

血成團員

間島から潜入した 犯人金善學の素性

【十五日午前二時發】犯人金善學は黃海道安岳面に生れ、大正九年平壤の公立農業學校を卒業し、直ちに、黃海道安岳郡の雇となり其後同郡の代書人辛昌氏の助手をして三年ばかりくらしてから土地調査局の雇員となつたが、大正九年やめて北間島に入り、高麗青年會血成團に加盟し殖民部に勤し活躍してゐた、**長湖院に入つたのは十一月十日頃て朝鮮銀行東洋拓殖會社を破壞する大目的をもつて居り、**龍井から會寧、元山、京城を經て同地にたどりついた、長湖院に入つたのは京城に潛入すると、わかり安い事と、今一つは他に別な目的があつた、それは犯人の自白によると、間島時代に彼の義兄弟であつた李舜山が間島で病死した際、同人に遺言し、以前李が長湖院駐在所に引致された時、ひどい目に會はされたから復讐してくれとの事で、この遺言をおもつて、まづ同地をねらんだもので、當時武器を所持すると發覺しやすいので、何も持たず、只ふところには百圓の現金だけをもつてゐた

逮捕の報に 川畑氏語る

植村病院の一室で 繃帶姿で元氣に

重傷した牙山金融組合理事川畑政次氏は、權書記附添のもとに、四日午後六時三十三分京城驛着列車で入城、直ちに植村病院階上八號室に入院手當をしたが、顏から頭へかけて物々しく繃帶してゐるが頗る元氣で本社記者に左の如く語つた

何分突嗟のことで、人相などもはつきりしない、御社の號外で捕つたと聞きましたが、年齡は三十歲位でしたからあれでせう何しろ玄關口の所にゐて、いきなりピストルを突きつけ『これで死にますか』といふので、スワと組づいたのです、丁書記も、小使も針金で縛られて駄目でした、また腰の所に一尺余りの針金を幾本も提げてをりました。ピストルはスミス式で、長湖院でぬすまれたものと同じものだといふことです。言葉は慶尙北道訛でなく京畿道訛です

なほ川畑氏は鹿兒島縣人で柔道二段の腕前で、事件發生直後、折柄金融組合の慰勞のため溫陽溫泉に行つてゐた京城の某氏が、見舞にゆくと、血のついた手で茶を汲んで出したので、某氏もその元氣に驚いてゐた位である

重傷だが

二週間位で治るだらう

川畑氏は入院後風邪氣味で熱が三十九度二分あり、面會謝絕の札が貼られてある、傷は右耳の前に七八分、深く動脈を切り、突き尖は耳の穴の中に達してゐたが皮下出血で重傷である頭頂部は淺いが、頭の皮の下を一寸五分計り突き刺してゐる、この二ケ所で、余病さへ併發せねば二週間で全治する、と植村博士は語つてゐた

寫眞は犯人と格鬪し負傷した川畑金組理事（十四日午後六時京城驛にて）

不安が除かれた

◇…鹿野京畿警察部長談

長湖院駐在所の銃器竊盜事件の犯人は十四日午前二時牙山金融組合を襲ひ遂に午後三時鳥致院署員の手に逮捕せられるに至つたが事件發生以來一週間殆んど不眠不休の大活動を續け犯人逮捕につとめてゐた鹿野京畿道警察部長は語る

只今の處公報に接せぬから實はあることとはいへめがたと、忠淸南道警察部の手に犯人が逮捕されても一般から不安が除かれたことは甚だ喜ばしい次第である本道警察部としても事件發生以來部下を督勵して極力犯人檢擧につとめてゐたが何しろ犯人は神出鬼沒、犯跡を殘さぬ巧妙なもので遂に道境を脫し忠淸南道に出て逮捕せられるに至つたものであらう　犯人が長湖院の駐在所を襲ひ銃器類を竊取、佩劍や長銃を投げ捨て最後に金融組合を襲ふた點等から相當計畫的のものと思はれる、何れ同地において取調べの結果犯罪動機その他も判明しやう

意外な捕り物

◇…奥島致院署長語る

【十五日午前三時發】奥島致院署長をはじめ署員は阿部、辛兩刑事の意外に大きな捕りものに署内は異常に色めいて居るが、奥署長は語る

『目下取調中なので、詳細は語れないが、長湖院事件の眞犯人である事は明白となつた、溫陽の事件から、僅々十二時間目で逮捕し得たのはまことに幸ひで本署署員の努力が奏功したものとして、私は喜んでゐる』

自轉車はまだ發見されぬ

長湖院駐在所で奪取されたもののうち騎兵銃一挺、步兵銃四挺、佩劍中味二本は犯人が、長湖院附近に捨てさり先に發見され、犯人は同所で竊取した拳銃一挺と拳銃用彈丸十二發のみ所持してゐたもので、逃走に使用されたとおぼしき同駐在所の自轉車一臺は未だに發見されてゐない

京城へ押送か

犯人搜査のため、鳥致に出張中の野村京畿道刑事課長の一行は、犯人逮捕を見たので、十四日夕刻鳥致院發列車で、京城に引揚げたなほ犯人は十五日朝鳥致院から溫陽署に護送され、實地檢證を行つた上、京畿道警察部に押送される模樣である

第一號外發行

長湖院事件犯人逮捕と共に昨夜本社は第一號外を發行した

留紙幣賣買の 投獄邦人公判

追放を免れぬ？

【ハルビン發】浦鹽紙幣問題と關接的に關係あり、留紙幣賣買の廉で投獄されてゐた同地の日本人八下村、神谷、中村、世森、野木、工藤、宮崎、大谷、濱田、德田の十名は、このほど第一回の公判を受け十日からさらに引きつゞいて公判廷に引き出されてゐるが下村のみは留紙賣買の事實なく釋放されたが他の九名は結局財産沒收、追放處分に附せられるであらうと見られてゐるので同地の在留邦人は、ソヴエートロシアの裁判においてかゝる前例を作ることは在留民一般の休戚に關する問題だとて露人辯護士ヤクーロフに辯護方を依賴し躍起となつてゐるが、到底追放は免れまいと

なほこの十名は本春來投獄されてゐたもので、未決生活半年を越ゆるものである

本號外は本紙に再錄せず